

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容(予定含む)		R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額	R4年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等	
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					R3年度の実施内容(予定含む)				拡充要素(予定)				
1		1	1	1	1				「特産品協会だより」発行事業	18年度～	会員相互の情報交流を深め、より売れる特産品づくりを促進するため、消費者ニーズ、流通動向、商品開発に関する情報等を会報誌「鹿児島県特産品だより」として提供する。		別の事業と統合して実施	—		別の事業と統合して実施	事業終了		公益社団法人鹿児島県特産品協会		
2		1	1	1	1				「きりり輝け！モノづくりセミナー」事業	24年度～	安全・安心なモノづくりを支援するため、県内特産品製造業者や団体等を対象に、流通・販売、デザイン、関係法令等の専門家によるセミナーを開催する。			—			事業終了		公益社団法人鹿児島県特産品協会		
3		1	1	1	1				ビジネス経営セミナー事業	31(R元)年度～	商流や特産品市場に精通した専門家による、モノづくりから販路開拓等について学ぶ講習会を実施する。(年3回)			—			事業終了		公益社団法人鹿児島県特産品協会		
4		1	1	1	1				かごしまの逸品ワンストップサポート事業	R2年度～	マーケットにより商流や客単価、競合状況、取引条件等が異なることから、支援事業者の経営課題や収支・販売目標などのブランド戦略を定めて、販売目標とするマーケットへの取引拡大を支援する、“儲かるビジネス”の仕組みづくりをワンストップでサポートする。		○かごしまのワンストップサポート事業(食品) ・支援事業者数:5社 ・セミナー及び個別相談の実施 ○かごしまのワンストップサポート事業(工芸) ・支援事業者数:12社 ・専門家による訪問指導及びバイヤーを招聘しての商談を実施 ○クラウドファンディングを活用した特産品振興支援事業 ・支援事業者数:5社、4プロジェクト ・掲載サイト:GREEN FUNDING ・支援内訳:総支援額 9,076,000円、支援者総数 178人	○		・個別企業の課題に対する支援、ブラッシュアップ等 ・開発した商品の商談やテスト販売等 ・クラウドファンディングを活用した特産品振興支援等	継続予定			公益社団法人鹿児島県特産品協会	
5		1	1	1	2			○	特産品コンクール開催事業	H2年度～	県内で新たに開発・製造・改良された商品のコンクールを開催し、生産者の技術向上と商製品開発意欲の高揚を図るとともに、入賞商品を広くPRすることにより、販路の開拓を図る。	1,100	1 実施方針 コンクールの開催と県内外における入賞商品PR 2 スケジュール (1) 出品商品募集(10月) (2) コンクール開催(11月30日) (3) 入賞商品展示・販売会(12月～3月)	○	1,000	1 実施方針 コンクールの開催と県内外における入賞商品PR 2 スケジュール (1) 出品商品募集(6月～8月) (2) コンクール開催(10月) (3) 入賞商品展示・販売会(10月～3月)	継続予定		かごしまの新特産品コンクール実行委員会(鹿児島市鹿児島県(公社)鹿児島県特産品協会)		
6		1	1	1	2			○	よかもん自慢支援事業	25年度～	「かごしまの新特産品コンクール」において、市長賞等を受賞した商品を対象に、受賞者が受賞商品の販路拡大を図る際の経費を助成する。	300	1 実施方針 コンクール開催後、市長賞及び県知事賞等の受賞者に対し助成(受賞した翌年度まで実施する事業に限る) 2 スケジュール (1)コンクール開催((11月30日) (2)当年度受賞者に対する助成(12月～) 補助実績:2件	△		休止事業	継続予定		産業支援課		
7		1	1	1	2			○	メディア等活用宣伝事業 ※H25までは「観光かごしまプロモーション事業」	S55年度～	本市観光の魅力について、テレビCMや番組、雑誌、ウェブ等を活用したメディアミックスによるPRのほか、新聞等への広告掲載等により、本市への誘客を図る。	28,888 (見込)	○メディアミックス テレビスポットやWebプロモーションなど各種媒体を活用して本市観光の魅力の広報宣伝を行う。	○	16,500	○メディアミックス テレビスポットやWebプロモーションなど各種媒体を活用して本市観光の魅力の広報宣伝を行う。	拡充	新観光PR動画作成	観光プロモーション課		
8		1	1	1	2			○	首都圏における“食の都かごしま”プロモーション事業	28年度～	首都圏で“食の都かごしま”の魅力を発信し本市のシティセールスを行うため、鹿児島の食材を使ったフェアや試食会等を実施する。	5,696	・“食の都かごしま”フェアの開催(9/1～9/30) ・“食の都かごしま”フェア試食会の開催(8/5) ・各種媒体を活用した情報発信(8～10月) ・薩マルシェの開催(9/1～3) ・イクサンパークファーマーズマーケットへの出展(12/12～13)	◎		休止事業	拡充	フェア開催方法の変更	東京事務所		
9		1	1	1	2			○	アンテナショップ機能強化事業	31(R元)年度～	鹿児島市(産業会館)と東京(遊楽館)の鹿児島ブランドショップにおいて、本県特産品の総合展示や宣伝・販売を行い、特産品の「鹿児島ブランド」確立や販路拡大を図り、本県特産品の振興による地域産業の発展に寄与する。		1 生産者や企業団体等と連携した本県特産品の総合展示、宣伝・紹介及び販売 2 特産品コンクールの入賞商品や旬の特産品のタイムリーな展示、宣伝紹介及び販売 3 インターネットによる宣伝・紹介	○		1 生産者や企業団体等と連携した本県特産品の総合展示、宣伝・紹介及び販売 2 特産品コンクールの入賞商品や旬の特産品のタイムリーな展示、宣伝紹介及び販売 3 インターネットによる宣伝・紹介	継続予定		公益社団法人鹿児島県特産品協会		
10		1	1	1	2			○	ふるさとかごしま物産展開催事業	21年度～	県民に本県特産品等に対する理解と認識を深めてもらい、県産品の利用促進及び観光客の誘致を図る。		10月 イタリア・鹿児島グルメフェア 1月 頑張ろう！かごしま2021鹿児島再発見フェスタ 県民を対象に、県産品の普及と交流人口を促進するため、県内各地の特産品や観光などを紹介する上記物産観光展を開催した。	○		8月、山形屋において、県民を対象に、県産品の普及と交流人口を促進するため、県内各地の特産品や観光などを紹介する物産観光展を開催する。	継続予定		公益社団法人鹿児島県特産品協会	団体、民間企業等	

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容(予定含む)		R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額		R4年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					R3年度の実施内容(予定含む)			拡充要素(予定)					
11	拡充	1	1	2	1	○			フードビジネス推進事業	27年度～	かごしまの豊かな農林水産資源や食品加工技術等を生かしたこだわりのある新商品等開発を促進するため、人材育成を通じて商品開発プランの作成から、食品関連製造業者等の商品開発、マーケティング・販路開拓までを一貫して支援する体制を構築し、域外への販路拡大や“食の都”としてのブランド力の向上を通じて、食品関連産業の振興を図る。	11,310	十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	○	休止事業	継続予定	—	産業創出課	市町村、民間企業等		
12		1	1	4	1	○			農産加工設備整備支援事業	24年度～	地域の農産物等を使った加工品作りを促進するため、農産加工設備の整備に対し助成する。	—	申請なし	—	—	申請なし	継続予定	—	生産流通課		
13		1	1	4	1	○			6次産業化推進事業	24年度～	農林水産物を活用した6次産業化を推進するため、研修会の開催や販売促進活動、先進地研修、新商品開発に対する支援を行う。	641	(1)6次産業化の推進 ・6次産業化に関する研修会の実施 (2)販路促進支援事業 ・物産展等への参加費用助成 (3)先進地研修支援事業 ・先進地研修への研修費用助成 (4)新商品開発支援事業 ・新商品開発経費への助成	○	474	継続予定	(1)6次産業化の推進 ・6次産業化に関する研修会の実施 (2)新商品開発支援事業 ・新商品開発経費への助成	生産流通課			
14		1	1	4	1	○			食品関連産業「経営とデザイン」支援事業	29年度～	県産食品のデザイン性に優れた「売れる商品」づくりをバックアップするとともに、県内食品関連企業の魅力発信やブランドイメージの構築等に向けたデザイン活用を促進するための支援を行う。	—	—	—	—	—	事業終了	—	県(新産業創出室)	委託先:民間企業	
15		1	1	4	1	○	○		かごしま・こだわり「食」の商談会	23年度～	優れた商品や特色ある商品を有する地元企業の販路開拓・販売促進を支援するため、県内の食品関連バイヤーを招聘し、個別相談会を開催する。	—	—	—	—	—	事業終了	—	鹿児島商工会議所		
16		1	1	4	1	○			魅力ある食品開発支援事業	R2年度～	本県の地域資源である良質で豊富な農林水産物を活用し、機能性表示食品やハラル認証食品等に向けた付加価値の高い食品の研究開発や商品開発を支援する。	990	助成件数 1件	○	1,000	助成件数 1件			(公財)かごしま産業支援センター(産学官連携課)		
17		1	1	4	1	○			新事業創出支援事業 (複数の事業の総称 ・農工商連携支援事業 ・地域資源活用支援事業)	17年度～	法律に基づく新連携、地域資源活用、農工商連携の各事業計画の認定を目指す中小企業者等に対して、事業計画作りから、販路開拓に至るまで、一貫して支援を図る。		認定回数:3回/年 県内認定件数(R2年3月末現在) ・地域資源活用 2件	○		・法改正により、国による認定制度廃止 ・既存認定企業等への販路開拓支援を行う	事業終了		中小企業基盤整備機構	国、県、中小企業支援機関	
18		1	1	4	1				「薩長土肥」関連団体交流促進事業	31(R元)年度～	明治維新150周年を契機に交流を開始した関連団体の団体と連携して、新たな市場開拓や商品開発に取り組む。 ・4県の合同観光物産展等の開催(鹿児島県、山口県、高知県、佐賀県) ・研修会や情報交換会の実施		—	—	—	事業終了		公益社団法人鹿児島県特産品協会			
19		1	1	4	1				「燃ゆる感動かごしま国体」商品開発事業	28年度～	平成32年に開催される「かごしま国体」の愛称・スローガンが決定されたことから、ロゴマークデザイン等の活用を通じて新商品開発、並びに気運の醸成を図る。		新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和5年の開催へと延期となったかごしま国体・かごしま大会に向けて、各種情報収集を行った。	△		継続予定		公益社団法人鹿児島県特産品協会			

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容 (予定含む)  十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額	R3年度の実施内容 (予定含む)	R4年度以降 (予定)  拡充要素 (予定)	実施主体 (所管)	関係機関等	
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出												
20		1	1	4	1	○			そうしんアグリビジネスプランコンテスト	29年度～	—	1. 開催内容 (1) 応募テーマ ① 農林水産業(畜産業を含む)およびそれらに関連する事業で、地域を活性化するための新たなビジネスプラン ② 食および食品加工に関する新たな取組み(商品化、流通・販売、6次産業化など)のアイデアやビジネスプラン (2) 応募対象 (i)一般ビジネス部門 (ii)アカデミック部門 (3) 応募開始時期 令和元年10月(予定)						鹿児島相互信用金庫		
21		1	1	4	2				鹿児島大学ラボツアー事業	—		地域企業と大学との交流・情報交換を目的として「鹿児島大学ラボツアー」を開催している。		—					鹿児島大学産学・地域共創センター	かごしま産業支援センター
22		1	1	4	2				テクニカルショウヨコハマへの出展	—		鹿児島大学の研究成果を横浜地域の企業にPRするために「テクニカルショウヨコハマ」に出展している。		◎		出展予定			鹿児島大学産学・地域共創センター	横浜企業支援財団
23		1	1	4	2			○	企業・大学研究者のマッチング業務	—		研究者、企業からのニーズに対応し、(公財)かごしま産業支援センターや(株)鹿児島TLOと連携し、マッチング業務を行っている。			◎		継続実施		鹿児島大学産学・地域共創センター	
24		1	1	4	2				おたの研究・開発フェアへの出展	25年度～		「産学連携」「産産連携」「技術移転」「新製品・新技術のPR」を目的とした展示会へ鹿児島大学の研究シーズを出展。来場者の半数近くは大田区の企業である。大田区は中小のモノづくり企業が集積する日本のモノ作りの土台を支える地域である。			◎		出展予定		鹿児島大学産学・地域共創センター	公益財団法人大田区産業振興協会
25		1	1	4	2				ライフサイエンスワールド(旧バイオテック) アカデミックフォーラムへの出展	—		リードエグジジションジャパン株式会社が主催するアジア最大のバイオテクノロジーに特化した展示会へ鹿児島大学の研究シーズを出展。毎年5月に開催。			—		本年度は出展なし		鹿児島大学産学・地域共創センター	
26		1	1	4	2				新技術説明会への出展	—		JSTが主催する新技術説明会へ参加。平成27年度からは山口大学、佐賀大学などが加わり「地方創生!南日本ネットワーク発新技術説明会」、平成28年度は「医療・福祉・創薬 新技術説明会」として開催。			◎		出展予定		鹿児島大学産学・地域共創センター	JST
27		1	1	4	2	○			アグリビジネス創出フェアへの出展	—		農林水産省主催の農林水産・食品分野などの展示会。			◎		出展予定		鹿児島大学農学部 鹿児島大学産学・地域共創センター	農林水産省
28		1	1	4	2				BioJapanへの出展	—		バイオインダストリー協会が主催する国内最大規模のバイオテクノロジーに関連する展示会。毎年10月～1月に実施			◎		出展予定		鹿児島大学産学・地域共創センター	BioJapan組織委員会
29		1	1	4	2				KTC大学合同新技術説明会・技術相談会	27年度～		九州全域の大学が保有するシーズの中から特に企業ニーズの高い最新情報を企業担当者に提供する説明会。			—		本年度は出展なし		鹿児島大学産学・地域共創センター	九州大学・九州工業大学・熊本大学
30		1	1	4	2				イノベーション・ジャパン	28年度～		国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)と国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)が主催する大規模な新技術の展示会。ビジネスマッチングの場も設けられている。			◎		出展予定		鹿児島大学産学・地域共創センター	NEDO JST

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容(予定含む)		R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額		R4年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出					R3年度の実施内容(予定含む)			R4年度以降(予定)					
31		1	1	4	3	○			食品関連産業経営力アップ支援事業	29年度～		十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	◎		1 経営力アップセミナー 最新の流通情報、市場動向、価格設定、コンセプト設定、商品開発など2回(鹿児島市で開催) 2 商品開発研修会 県外小売業者の売場視察、バイヤーとの意見交換 3 ブラッシュアップ商談会 商品のブラッシュアップ、商談会の開催、営業戦略の策定支援 4 展示会出展 スーパーマーケットトレードショー(R2.2)へのブラッシュアップ商品の出展		1 経営力アップセミナー 最新の流通情報、市場動向、価格設定、コンセプト設定、商品開発など2回(鹿児島市で開催) 2 商品開発研修会 県外小売業者の売場視察、バイヤーとの意見交換 3 ブラッシュアップ商談会 商品のブラッシュアップ、商談会の開催、営業戦略の策定支援 4 展示会出展 スーパーマーケットトレードショー(R2.2)へのブラッシュアップ商品の出展			県(商工政策課)	
32		1	1	4	3	○			食品関連産業ネクストチャレンジ支援プロジェクト事業(食品関連産業経営力ステップアップ支援)	R2年度～	13,958		—						県(商工政策課)		
33		1	1	4	3	○			食品関連産業ネクストチャレンジ支援プロジェクト事業(食品関連産業経営力ステップアップ支援)	R2年度～		(1) 商品ブラッシュアップ ・販路開拓に精通した専門家のアドバイスのもと、商品コンセプトや商品規格を見直し、目指す販路に向けて商品をブラッシュアップ(デザイン支援あり) ・実績:4社 (2) 営業力強化専門家派遣 ・内容:営業専門家の個別相談により企業の課題解決・販路拡大 例:営業同行、商談機会の提供、商談指導、Eコマース対応 ・対象:過去に商品ブラッシュアップを活用し「売れる商品」を開発、「売れ続ける商品」へ継続的な支援が必要な企業(25人回) ・実績:9社 (3) 展示会出展(年1回) ・内容:国内最大級の食品展示会「スーパーマーケット・トレードショー」への出展、専門家による助言・指導 ・実績:10社(ブラッシュアップ枠+公募枠) ※展示会の出展企業は自己負担あり。 ※統一的出展によるスケールメリットを活かすため、ブース装飾・パンフレット製作などを支援	—	13,947	(1) 商品ブラッシュアップ ・販路開拓に精通した専門家のアドバイスのもと、商品コンセプトや商品規格を見直し、目指す販路に向けて商品をブラッシュアップ(デザイン支援あり) ・募集:4社程度 (2) 営業力強化専門家派遣 ・内容:営業専門家の個別相談により企業の課題解決・販路拡大 例:営業同行、商談機会の提供、商談指導、Eコマース対応 ・対象:過去に商品ブラッシュアップを活用し「売れる商品」を開発、「売れ続ける商品」へ継続的な支援が必要な企業(25人回) ・募集:9社程度 (3) 展示会出展(年1回) ・内容:国内最大級の食品展示会「スーパーマーケット・トレードショー」への出展、専門家による助言・指導 ・募集:14社程度(ブラッシュアップ枠+公募枠) ※展示会の出展企業は自己負担あり。 ※統一的出展によるスケールメリットを活かすため、ブース装飾・パンフレット製作などを支援	継続予定		県(新産業創出室)	委託先:民間企業		
34		1	1	4	3	○			食品関連産業ネクストチャレンジ支援プロジェクト事業(食品製造業海外認証取得支援事業)	R2年度～		(1) 県内食品製造業が海外展開に必要な認証取得に向けた取組に係る経費を助成 ・対象経費 専門家招へい経費(謝金、旅費)、OFF-JT経費(外部講習会参加費等)、OJT経費(消耗品費、資料印刷費、通信運搬費)、認証取得に必要な設備・機器等の改修費(クリーンルーム設置、収納棚等) ・補助割合、上限額 1/2、補助上限額1,000千円(2社程度) ・実績:2社採択 (2) 相談窓口の設置 認証取得に関する企業からの問い合わせ対応や情報提供	—	5,165	(1) 県内食品製造業が海外展開に必要な認証取得に向けた取組に係る経費を助成 ・対象経費 専門家招へい経費(謝金、旅費)、OFF-JT経費(外部講習会参加費等)、OJT経費(消耗品費、資料印刷費、通信運搬費)、認証取得に必要な設備・機器等の改修費(クリーンルーム設置、収納棚等) ・補助割合、上限額 1/2、補助上限額1,000千円(2社程度) (2) 相談窓口の設置 認証取得に関する企業からの問い合わせ対応や情報提供	継続予定		県(新産業創出室)	委託先:民間企業		
35		1	1	4	3	○			商工会まるごと特産品フェア	26年度～		県内各商工会地域の事業者が開発した「とっておきの逸品」や全国展開プロジェクト等で開発した特産品等及び県内各地域の特産品等を一同に取り揃え、鹿児島市の中でも特に交流人口の多い「JR鹿児島中央駅前」において物産展を開催し、広く消費者に県内商工会地区の特産品の魅力を紹介し、販路拡大につなげることを目的とする。	○	^	コロナ禍の影響でリアル開催を中止し、WEB上での通販イベントとして実施。5事業所が特設サイトに20日間出展。6800ビューで焼く1,000千円の売上計上	継続予定	—	鹿児島県商工会連合会(かごしま市商工会)			

商工業振興プランに係る事業概要等一覧(R2・3年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3 ②

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容 (予定含む)  十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	R2 事業 評価	事業費 (千円) R3 予算額	R3年度の実施内容 (予定含む)	R4年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等		
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)					
36		1	1	4	3			○	物産観光展開事業	31(R元)年度～		本県特産品や観光、文化、地域情報等を総合的に紹介し、本県のイメージアップ並びに特産品の振興を図るため、本協会の自主事業として国内百貨店及び量販店数十箇所での物産展等を開催するほか、鹿児島県及び鹿児島市等と連携し国内数カ所の百貨店等において、物産観光展を開催し、特産品の販路拡大や観光客の誘致促進により、本県地域産業の発展を図る。		△		1 協会主催物産観光展 全国の主要都市において、本県の特産品や観光等を総合的に紹介し、特産品の振興並びに観光客の誘致を促進する。 前年度末から7月にかけては、新型コロナウイルス感染症の影響により、物産観光展の中止や延期が相次いだ。		継続予定		公益社団法人鹿児島県特産品協会・鹿児島県・鹿児島市		
37		1	1	4	3			○	販路開拓推進事業	31(R元)年度～		グローバル化の中で、産地間競争や類似商品の氾濫等により市場競争は激化するとともに、消費者ニーズや小売市場は多様化していることから、国内外の市場動向や消費者ニーズの把握、関連業界との連携強化等により有利な市場展開を行い、本県特産品の国内外への販路拡大を図る。		○		1 国内販路開拓 ・ 商談会やフェア等による小売店等の業態別販売戦略の構築 ・ ギフト商品や新商品等のテスト販売など ・ WEBを活用したECショップや百貨店等とのコラボによる販路拡大等に取り組んだ 2 海外販路開拓 ・ 海外輸出を支援するセミナーや商談会の実施 ・ 海外への輸出可能性調査の実施 3 国内外における観光と連携した商品開発や宣伝販売		継続予定		公益社団法人鹿児島県特産品協会		
38		1	1	4	3			○	かごしまの工芸品匠展開事業	23年度～		本県には、大島紬や薩摩焼、川辺仏壇をはじめ多くの工芸品があり、これらを広く県内外に宣伝・紹介し理解と認識を高めてもらうとともに、需要の喚起による販路拡大を図る。		—				事業終了		公益社団法人鹿児島県特産品協会 県、民間企業等		
39		1	1	4	3			○	工芸品需要開拓事業	31(R元)年度～		伝統的工芸品の認知度向上並びに需要拡大を図るため、大島紬の着用や薩摩焼等を使った生活シーンを提案する。 ・「工芸品と食を楽しむ夕べ」の開催 ・若い人の感性を活かした商品開発、発表		—				事業終了		公益社団法人鹿児島県特産品協会		
40		1	1	4	3			○	そうしん鹿児島うまいもんフェア	26年度～		地産地消ネットワークづくりの一環として鹿児島県内の地域産品(農産・水産・畜産・加工品)生産・販売業者の新規開拓と販売機会の拡大をサポートする。マッチングフェア事業等を通じてイオン九州とつながりがあることから、イオン鹿児島ショッピングモール内にて開催する。		—		<期間> 令和2年3月(予定) <目的> 地産地消ネットワークづくりの一環として鹿児島県内の地域産品(農産・水産・畜産・加工品)生産・販売業者の新規開拓と販売機会の拡大をサポートする。 <会場>イオンモール鹿児島 <出店> 県内企業				鹿児島相互信用金庫	イオン九州株	
41		1	1	4	3				WIN-WINネット業務	23年度～		弊行の取引先である多くの中小企業・個人事業主が厳しい経営環境にある中、弊行が新たな販路開拓、もしくは事業運営の改善について支援を行うなど、積極的に取引先事業者に関与し、取引先事業者の売上高増加と営業利益の改善を実現させる。		○		継続実施		継続実施		南日本銀行	外部専門機関 外部コンサルタント等	
42	拡充	1	1	5	1			○	農林水産物PR事業	27年度～	5,160	市内産の農林水産物を市内内外の各種イベント、物産展等を通して広くPRを行うことにより、本市農林水産物の生産振興及び消費拡大を図る。		○	5,157	1. 鹿児島市農産物等流通促進協議会負担金 (1)地産地消の推進 市内産農林水産物旬のキャンペーン(年3回) 食の産地交流会(年3回) 暮れの市 市内イベント等での農林水産物のPR (2)茶消費拡大対策 (3)特産物キャンペーンへの参加(拡充) 2. 桜島ブランド総合販売促進対策協議会負担金 (1)桜島小ミカン、桜島大根等桜島産農産物のPR、販売促進		継続予定		鹿児島市農産物等流通促進協議会(生産流通課)		
43		1	1	5	1			○	そうしん「うまかもん市」	21年度～		地産地消ネットワークづくりの一環として鹿児島県内の地域産品(農産・水産・畜産・加工品)生産・販売業者の新規開拓と販売機会の拡大をサポートする。イオン鴨池店で直接消費者へ販売する機会を提供し、企業名・商品のPRや隣イオンとの直接取引のチャンスともなり、過去の参加者からも好評を得ている。		—		<期間> 令和1年11月(予定) <目的> 地産地消ネットワークづくりの一環として鹿児島県内の地域産品(農産・水産・畜産・加工品)生産・販売業者の新規開拓と販売機会の拡大をサポートする。 <会場>イオン鹿児島鴨池店 <出店> 県内企業				鹿児島相互信用金庫	イオン九州株	
44		1	1	5	1			○	そうしん「小さな地産・地消支援ネットワーク」	21年度～		小規模・零細企業を中心とした農水産物生産者、食品加工業者など支店取引先の食材、農水産物や特産品を僚店間の店頭にて展示・紹介し、販路拡大支援をサポートする。 過去13回実施		—		「そうしん茶いっばいの日」を開催 <開催>令和1年6月14日(金) <目的> 信用金庫の日における顧客感謝デーとお茶の消費拡大に向けての地産地消支援イベントの一環 <開催地>当金庫57カ店舗(窓口)にて				鹿児島相互信用金庫		
45		1	1	5	2			○	「かごしま地産地消推進店」の登録	18年度～		県産農林水産物を積極的に活用している飲食店等を「かごしま地産地消推進店」として登録することを通じて、飲食店等における地産地消の取組拡大や県産農林水産物の消費者への理解促進と消費拡大を推進する。		○		地産地消推進店の登録を実施			事業終了		県(農政課)	

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容(予定含む)		R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額		R4年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					R3年度の実施内容(予定含む)			拡充要素(予定)					
46		1	1	6	1			○	オール鹿児島観光推進プロジェクト実行委員会 ※平成27年度までは「九州新幹線全線開業経済効果最大化プロジェクト」	28年度～	当所が中心となって組織する「九州新幹線全線開業経済効果最大化プロジェクト」の名称を変更し、他団体と連携を図り、様々な観光振興策を展開する。	—	十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	—	—	—	—	継続予定		鹿児島商工会議所	
47		1	2	1	1			○	観光未来戦略推進事業	18年度～	計画の着実な推進を図るため、有識者等からなる会議を設置し、関連事業の進捗状況を確認するとともに、戦略の推進に必要な事項について調査・研究を行う。	3,864	○第3期観光未来戦略の推進 ○第4期観光未来戦略の検討 ○推進会議(1回)、幹事会(1回)の開催	○	4,706	○第3期観光未来戦略の推進 ○第4期観光未来戦略の策定 ○推進会議(3回)、幹事会(2回)の開催	継続予定	第4期鹿児島市観光未来戦略の推進	観光プロモーション課		
48		1	2	1	1			○	北前船交流拡大事業	R2年度～	北前船寄港地フォーラムへの参加等を通じ、北前船寄港地や中国・大連市等との交流を深め、交流人口の拡大を図る。	0	—	—	—	—	(令和3年度は国内プロモーション推進事業に統合)	—	観光プロモーション課		
49		1	2	2	1			○	鹿児島島ぶらりまち歩き推進事業	20年度～	ボランティアガイドの案内を聞きながら気軽に鹿児島の歴史や文化を楽しめる「鹿児島島ぶらりまち歩き」を実施する鹿児島観光コンベンション協会に対し助成を行う。	22,322 (予定)	○鹿児島島ぶらりまち歩きの実施 ○主要観光地点での観光ガイドの実施 ○鹿児島島まち歩き観光ステーションの運営	○	25,789	○鹿児島島ぶらりまち歩きの実施 ○主要観光地点での観光ガイドの実施 ○鹿児島島まち歩き観光ステーションの運営	継続予定	—	鹿児島観光コンベンション協会(観光プロモーション課)		
50		1	2	2	1			○	「美味のまち鹿児島」づくりイベント支援事業	28年度～	多くの観光客や市民に「美味のまち鹿児島」を体感し、楽しんでもらうため、民間団体が実施する「食」のイベントに対し助成する。	6,000	新たな「食」のイベントの支援 ○鹿児島の食とビールを楽しむイベント ※コロナ中止(フードソニック、オクトーバーフェスト) ○鹿児島クリスマスマーケット ○食べて応援! かごしまテイクアウトキッチンinかんまちあ ○トタバローネin桜島	△	8,090	新たな「食」のイベントの支援 ○鹿児島クリスマスマーケット(補助最終年度) ○食べて応援! かごしまテイクアウトキッチンinかんまちあ ○トタバローネin桜島	継続予定	—	観光プロモーション課		
51		1	2	2	1			○	観光イベント創出支援事業	25年度～	民間団体が実施する、多くの市民や観光客を呼び込める新たなイベントに対する補助制度を設け、本市のイベントとして定着を図る。	60	観光イベントの支援 ○鹿児島ジャズフェスティバル ○焼酎ストリート ※新型コロナウイルス感染拡大によりすべて中止	△	8,090	観光イベントの支援 ○鹿児島ジャズフェスティバル ○焼酎ストリート	継続予定	—	観光プロモーション課		
52	拡充	1	2	2	1			○	観光事業創出支援事業	30年度～	「稼ぐ観光の実現」に向け、先進的な観光の取組を行う民間事業者の事業展開を支援することにより、観光消費額の拡大を図る。	5,500	<補助事業概要> ①補助制度 対象経費の1/2、最大400万円/年、2か年継続可能 ②実施団体/内容等 ■九州みやび観光株式会社 内容:オーブントップバスの運行 期間:平成30年8月～令和2年10月 ■株式会社城山ストア 内容:錦江湾を生かしたクルーズの運航 期間:令和2年10月～令和4年9月	○	4,000	<補助事業概要> ①補助制度 対象経費の1/2、最大400万円/年、2か年継続可能 ②実施団体/内容等 ■株式会社城山ストア 内容:錦江湾を生かしたクルーズの運航 期間:令和2年10月～令和4年9月	継続予定	—	観光プロモーション課		

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容(予定含む)		R2 事業 評価	事業費(千円)		R4年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					十分に達成された(100%以上):◎	概ね達成された(70%以上):○		あまり達成されなかった(70%未満):△	R3 予算額	R3 予算額	拡充要素(予定)		
53	拡充		1	2	2	2		○	グリーン・ツーリズム推進事業	18年度～	「第2期鹿児島市グリーン・ツーリズム推進計画」に基づき、グリーン・ツーリズムを推進する。	5,182	<ul style="list-style-type: none"> <li>○都市部住民の農村地域における交流促進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーン・ツーリズム活動団体等の登録 49団体(2年度:新規3団体)</li> <li>・漁業体験イベントの実施 2回、参加者数計57名</li> <li>・農家民泊受入体制の充実 受入家庭63軒</li> <li>・農家民泊受入の促進</li> <li>・誘致セールス活動の実施 0回、受入実績 0回</li> <li>・農家民泊の開業の促進 17軒</li> <li>・農作業体験学習の実施 9地域</li> <li>・棚田の保全活動への助成・支援(補助金・負担金の支出)</li> </ul> </li> <li>○人材の育成と関係団体への支援・連携                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域グリーン・ツーリズム推進連絡会の開催(8地域)</li> <li>・グリーン・ツーリズム登録団体等への助成 2件</li> <li>・グリーン・ツーリズムインストラクター、登録団体、名人の研修 1回</li> <li>・農家民泊連絡会の開催 1回</li> </ul> </li> <li>○農村地域の魅力の情報発信                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーン・ツーリズム体験ツアーの実施                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊 1回、参加者数5組13名</li> <li>・日帰り 1回、参加者数4組8人</li> </ul> </li> <li>・グリーン・ツーリズムガイドブックの作成 7,000部</li> <li>・グリーン・ツーリズムHP・FBの管理・運用                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・HPアクセス件数42,946件</li> <li>・グリーン・ツーリズム案内板の管理・運用 35箇所</li> </ul> </li> <li>・グリーン・ツーリズムだよりの作成 10,000部</li> </ul> </li> <li>○計画の推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2期グリーン・ツーリズム推進協議会の開催 1回</li> </ul> </li> </ul>	○	6,177	継続予定	—	グリーン・ツーリズム推進課			
54	拡充		1	2	2	2		○	桜島・錦江湾ジオパーク推進事業	24年度～	世界認定に向け、ジオパーク活動を推進することにより、桜島・錦江湾の魅力づくり等のこれまでの取組をさらに充実させ、国内外に一体的に情報発信していくことを通じて、ジオの魅力・特性を生かした観光交流の推進や、自然科学への認識の向上、鹿児島への愛着や誇りの醸成を図る。	34,891	<ul style="list-style-type: none"> <li>○世界ジオパーク認定への取組                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・エリア拡大に向けた取組</li> <li>・エリア統合に向けた取組</li> <li>・アジア太平洋ジオパークネットワークオンライン会議参加等</li> <li>○桜島コンシェルジュセンターの運用</li> <li>○ジオパーク活動の展開                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジオツアー等の実施</li> <li>・スタンプラリーの実施</li> <li>・認定ジオガイドの活動支援及びフォローアップ</li> <li>・九州ジオパーク連絡会への参加</li> <li>・副読本の活用</li> <li>・桜島に関する情報発信</li> <li>・防災プログラムの実施</li> <li>・ジオパークサイト等保全会議の設置及び協議 等</li> </ul> </li> <li>○情報発信                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種広報ツールの作成、販売</li> <li>・ホームページやSNSによる情報発信 等</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○世界ジオパーク認定への取組                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・エリア統合に向けた取組</li> <li>・アジア太平洋ジオパークネットワークオンライン会議参加等</li> <li>○桜島コンシェルジュセンターの運用</li> <li>○ジオパーク活動の展開                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジオツアー、ジオ講座等の実施</li> <li>・スタンプラリーの実施</li> <li>・認定ジオガイド養成講座</li> <li>・認定ジオガイドの活動支援及びフォローアップ</li> <li>・九州ジオパーク連絡会への参加</li> <li>・副読本の活用、地域資源素材集の作成</li> <li>・桜島に関する情報発信</li> <li>・防災プログラムの実施</li> <li>・ジオパークサイト等保全会議の設置及び協議 等</li> </ul> </li> <li>○ジオガストロノミープロモーションの推進                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報発信</li> <li>・各種広報ツールの作成、販売</li> <li>・ホームページやSNSによる情報発信 等</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	○	38,027	拡充	・ジオガストロノミープロモーションのストーリー調査	桜島・錦江湾ジオパーク推進協議会(事務局:市世界遺産・ジオパーク推進課)			
55			1	2	2	2		○	映画撮影等誘致支援事業	25年度～	鹿児島島の魅力の発信につなげるため、映画撮影等に対する助成のほか、ロケの誘致や支援を行う。	600	<ul style="list-style-type: none"> <li>○映画撮影支援補助関係                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・映画等の撮影支援(補助金交付)</li> </ul> </li> <li>○フィルムコミッション関係                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・撮影誘致、情報発信事業</li> <li>・撮影支援事業</li> <li>・その他(JFCへの参加等)</li> </ul> </li> </ul>	○	100	継続予定	—	観光プロモーション課	NPO法人かごしまフィルムオフィス		
56	拡充		1	2	2	2		○	世界遺産推進事業 ※25～27年度は「世界文化遺産登録推進事業」	25年度～	「明治日本の産業革命遺産」として世界文化遺産に登録された本市構成資産の価値や魅力を広く情報発信し、理解増進を図るとともに、受入環境の整備を進める。また、市民と協働で近代化産業遺産を活かした地域振興を図る。	8,571	<ul style="list-style-type: none"> <li>○情報発信、理解増進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSを活用した情報発信</li> </ul> </li> <li>○5周年記念イベントの実施</li> <li>○受入環境の整備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・案内所の運営、公衆無線LANの運用等</li> </ul> </li> <li>○協働行動計画の推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界遺産・ジオパークバスツアー、おもてなし講座の開催、マップ・ガイドブック等の増刷、学習・普及啓発、企画イベントの実施など</li> </ul> </li> </ul>	○	5,336	継続予定	—	世界遺産・ジオパーク推進課	市民団体 NPO法人 大学 事業者 観光・経済団体 行政		

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容(予定含む)		R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額	R3年度の実施内容(予定含む)		R4年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					十分に達成された(100%以上):◎	概ね達成された(70%以上):○			あまり達成されなかった(70%未満):△	R2の実施事業なし:-	拡充要素(予定)	関係機関等		
57		1	2	2	2			○	プロスポーツチーム活動支援	26年度～	本市の観光PR活動等に対して支援を行い、スポーツを通じた観光交流の促進を図る。	36,315	プロスポーツチームへの活動支援 ・株式会社鹿児島プロスポーツプロジェクト(鹿児島ユナイテッドFC運営会社)…33,000,000円 ・株式会社鹿児島レブナイズ(鹿児島レブナイズ運営会社)…3,000,000円	◎	32,700	プロスポーツチームへの活動支援 ・株式会社鹿児島プロスポーツプロジェクト(鹿児島ユナイテッドFC運営会社)…30,000,000円 ・株式会社鹿児島レブナイズ(鹿児島レブナイズ運営会社)…2,700,000円	継続予定	-	スポーツ課			
58		1	2	2	2			○	WEB産業観光発信	26年度～	ジェットロでは、インバウンドのヒトの流れとアウトバウンドのモノ・サービスの流れの間に好循環をもたらすことを目的として、海外からの観光客を積極的に受け入れる日本の企業や工場等の施設情報を収集し、それらの情報をジェットロウェブサイト(http://www.jetro.go.jp/en/ind_tourism/)に掲載し、全世界へ向け発信する。	非公開	9件の県内施設が登録	◎	非公開	9件の県内施設が登録	継続予定	-	ジェットロ			
59		1	2	2	3			○	外国人観光客受入事業	21年度～	本市を訪れる外国人観光客の満足度を高めるため、外国人観光客の視点に立ったきめ細やかな受入体制づくりを推進する。	3,039	○海外観光客受入体制整備費助成事業補助金 ○外国語版「観光ガイドマップ」作成事業補助金 ○公衆無線LANの運用	○	3,300	○海外観光客受入体制整備費助成事業補助金 ○外国語版「観光ガイドマップ」作成事業補助金 ○公衆無線LANの整備 ○オンライン観光支援補助金	拡充	補助対象経費の拡充等	観光プロモーション課			
60		1	2	2	3				インバウンド対策事業	28年度～	近年、国内外の観光客等は、地域特産品の製造体験・見学等を通じて、地域の食・生活文化に触れながら特産品等を求めている。このようなことから、これらの情報を総合的・タイムリーに提供するとともに新商品等の開発を推進し、新たなビジネス機会を創出する。		訪日外国人の本県特産品への理解と認識を深め、利用を促進するため、県や関係団体等と連携して、研修会等の開催や情報収集を行った。	○		アフターコロナを見据え、訪日外国人に特産品への理解と認識を深めて利用を促進するため、各種団体等と連携し特産品に関する情報提供並びに研修会を実施する。	継続予定		公益社団法人鹿児島県特産品協会			
61		1	2	3	1			○	広域観光連携事業	S28年度～	行政区域を越えた他地域の観光資源施設と連続させた広域的なルートづくりや観光宣伝などの共同事業を行う。	7,144	1 鹿児島県四地区観光連絡協議会 観光キャンペーン、パンフレット作成、メディア等活用 Instagrammerを活用した観光キャンペーン等 2 鹿児島県観光誘致促進協議会 首都圏または関西圏での観光キャンペーン 九州観光推進機構の活動との連携による観光客の誘致促進 広域的新観光ルートの宣伝活動等 3 観光かごしま大キャンペーン推進協議会 旅行需要を喚起する観光素材の創出 戦略的な情報発信、効果的なプロモーション展開 4 その他 九州観光都市連盟、鹿児島県都市観光連絡協議会、鹿児島県観光連盟、日本観光振興協会・国際観光振興機構、九州地区観光宣伝隊、錦江湾奥会議、総会・連絡会議等の開催、各種情報発信等	○	7,308	1 鹿児島県四地区観光連絡協議会 観光キャンペーン、ウェルネスツーリズム推進事業 メディア等活用、パンフレット作成等 2 鹿児島県観光誘致促進協議会 旅行エージェントとの意見交換会、広域的新観光ルートの宣伝活動等 3 観光かごしま大キャンペーン推進協議会 旅行需要を喚起する観光素材の創出 戦略的な情報発信、効果的なプロモーション展開 4 その他 九州観光都市連盟、鹿児島県都市観光連絡協議会、鹿児島県観光連盟、日本観光振興協会・国際観光振興機構、九州地区観光宣伝隊、錦江湾奥会議、総会・連絡会議等の開催、各種情報発信等	継続予定	-	観光プロモーション課			
62		1	2	3	1			○	「メイドインかごしま」支援事業(四市連携地場企業販路拡大推進)	24年度～	九州域の全体的な発展に寄与するため、四市(北九州市、福岡市、熊本市、鹿児島市)が連携して中小企業の販路拡大を支援していく取組みを検討する。	3,175	1 実施方針 継続実施 2 熊本市でマッチング商談会開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止	△	4,947	1 実施方針 継続実施 2 熊本市でマッチング商談会開催予定	継続予定		産業支援課			
63		1	2	4	1			○	姉妹友好都市等との交流事業	-	姉妹友好都市、兄弟都市、その他海外の各都市と交流を行い、相互の友好を深める。	17,564	・市電姉妹友好都市号のリニューアル運行	-	16,376	・市電姉妹友好都市号の運行	継続予定		国際交流課			



No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容(予定含む)		R2 事業 評価	事業費(千円)		R3年度の実施内容(予定含む)	R4年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等	
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出					十分達成された(100%以上):◎	概ね達成された(70%以上):○		あまり達成されなかった(70%未満):△	R2 予算額		R3 予算額	拡充要素(予定)			
64										アジアとの交流事業	—	(市長のアジア訪問) 著しい成長を遂げているアジア諸国を訪問し、交流の拡大を図る。	0	・新型コロナウイルス感染症の影響により事業休止	—	休止事業		継続予定			国際交流課		
65										多彩な都市交流事業	28年度～	歴史的につながりのある都市や市長の訪問を契機に交流のきっかけができた都市などに協議団を派遣し、海外の都市との多彩な交流を進める。	5,739	・市電ストラスプールの新規運行	—	5,247	・市電ストラスプールの運行		継続予定			国際交流課	
66										九州縦軸4市観光連携事業	31(R元)年度～	九州新幹線や韓国KTXの全線開業、航空路線の整備・充実を見据え、福岡市、熊本市、鹿児島市、北九州市で組織される九州縦断観光ルート協議会において、関西以西の地域や韓国・中国など東アジアをターゲットにした誘客に向けた活動を展開する。	0	・新型コロナウイルス感染症の影響により事業休止	—	2,500	○世界水泳開催に向けた四都市連携観光プロモーション事業(欧米豪向け) ○東京オリンピック・パラリンピックでの四都市連携観光プロモーション事業(ブース出展) ○四都市連携観光プロモーション事業(ベトナム)旅行博出展、商品造成・販売		継続予定	-		九州縦断観光ルート協議会(福岡市、北九州市、熊本市、鹿児島市観光プロモーション課)	
67	拡充									"世界を視野に"外国人観光客誘致宣伝事業	18年度～	発展著しい東アジア等からの観光客誘致を促進するため、各国のニーズに合わせた継続的な観光プロモーション等を実施する。	3,458	○訴求力の高い観光PRコンテンツの制作。	△	0	○直行便が就航している都市等の状況、ニーズの把握に努めるとともに、旅行会社への情報提供、県・県観光連盟との情報共有・連携し、プロモーションを実施(予算を伴わず実施)。		継続予定	・テーマ別プロモーションの実施(現在検討中)		観光プロモーション課	
68										ぐるっと大使館活用事業	28年度～	首都圏にある東南アジアなど世界各国の大使館に向けて、観光情報等の発信を行うとともに、各国大使館とのネットワークの構築を図る。	256	・大使館等への訪問を行い、観光情報の各国翻訳版の提供など鹿児島市の情報発信を行った。(訪問数:12大使館等延べ24回) ・市政報告会(9/24)において大使館関係者と意見交換を行った。	○	709	・大使館訪問 年間20ヶ国程度への情報提供 ※翻訳版観光パンフレットの作成・配布 ・市政報告会での大使館関係者との意見交換(8/31予定)		継続予定			東京事務所	
69										首都圏での情報発信!国際空港等を活用したインバウンド対策事業	30年度～	訪日外国人が利用する首都圏の国際空港等において、ブースを出展し、観光情報を発信する。	0	事業中止(全額減額補正)	—	918	・国際空港での観光・物産PR(場所・時期未定)		継続予定			東京事務所	鹿児島県酒造組合
70										首都圏宿泊施設における訪日外国人向けパンフレット配置事業	29年度～	首都圏の宿泊施設を定期的に訪問し、コンシェルジュなどキーマンとの情報交換を通して本市の魅力や、本市翻訳版パンフレットの配置へとつなげる。	0	・ホテル訪問 ※7ホテル8回訪問	○	0	・ホテル訪問 ※15ホテル程度訪問		継続予定			東京事務所	
71										大使館集合!かごしま魅力発信事業	R2年度	外務省主催の「地域の魅力発信セミナー」において、各国の在日大使館などに、本市・奄美市・屋久島町の「世界遺産」等について、関係団体や民間企業と連携してPRを行い、鹿児島市の認知度向上を図る。	0	事業中止(全額減額補正)	—	517	・地域の魅力発信セミナー(外務省主催) ◇秋以降予定、首都圏内のホテル ◇プレゼンテーション 本市・奄美市・屋久島町の「世界遺産」等のPR ◇交流会(ブース出展) 食、特産品・観光、体験等のPR		事業終了			東京事務所	奄美市 屋久島町 鹿児島県酒造組合 梶島津興業
72										東京オリンピック・パラリンピック開催!かごしま魅力発信事業	R2年度	東京オリンピック・パラリンピックを、本市の多彩な魅力を全世界に発信する千載一遇の好機としてとらえ、首都圏での各種イベントへの観光ブース出展や人気スポットでの大型ビジョンを活用したPRを実施し、鹿児島市の認知度向上を図る。	0	事業中止(全額減額補正)	—	0	休止事業		事業終了			東京事務所	

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容 (予定含む)  十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:-	R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額	R3年度の実施内容 (予定含む)	R4年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出									拡充要素 (予定)			
73		1	2	4	2				外国人技能実習制度適正化事業	27年度～	外国人技能実習生共同受入事業を行う事業協同組合等(監理団体)並びに組合員(実習実施機関)による不正行為の防止に努めるため、社会保険労務士等の専門家並びに中央会指導員が適正化指導、組合間の情報連携の他、各監理団体に対する適正化に向けた講習会の開催等、新たに組合・組合員が対応すべき事項について確認し、個別に不適正な運営の是正・改善指導を行う。	533	・適正化指導事業 監理団体3回、実習実施機関3回 ・適正化講習会 (1)対象:監理団体等(R2.10.28) テーマ:機構実施検査への事前準備と指摘事例 (2)対象:監理団体等(R3.2.16) テーマ:コロナ状況下における技能実習実施困難時等の対応について	◎	1,000	監理団体及び実習実施機関に対し実地指導を実施するとともに、適正化に向けた講習会を2回開催する。	継続予定	—	鹿児島県中小企業団体中央会	
74		1	3	1	1			○	各種貿易関係団体への負担金	S36年度～ S28年度～ H11年度～	貿易関係団体(社団法人鹿児島県貿易協会、公益財団法人日本関税協会、鹿児島港利用促進協議会)に対し、負担金を支出することにより、海外貿易の促進や貿易業者の連携、及び鹿児島港における貿易・観光の促進を図る。	448	1 実施方針 貿易関係団体に対し負担金を支出することにより、海外貿易の促進や貿易業者の連携、及び鹿児島港における貿易・観光の促進を図る。	◎	448	1 実施方針 貿易関係団体に対し負担金を支出することにより、海外貿易の促進や貿易業者の連携、及び鹿児島港における貿易・観光の促進を図る。	継続予定	—	産業政策課	
75		1	3	1	1			○	日本貿易振興機構鹿児島貿易情報センター助成事業	S46年度～	鹿児島市中小企業振興条例に基づき、日本貿易振興機構鹿児島貿易情報センター(ジェトロ鹿児島)の行う事業(地方貿易情報誌発行、講演会等開催、貿易投資相談、輸出促進事業、地方貿易振興事業など)に要する費用の一部を助成する。	1,300	1 実施方針 ジェトロ鹿児島が実施する事業に要する費用の一部を助成することにより、市内企業の海外への販路拡大支援や相談機能の充実を図る。	◎	1,300	1 実施方針 ジェトロ鹿児島が実施する事業に要する費用の一部を助成することにより、市内企業の海外への販路拡大支援や相談機能の充実を図る。	継続予定	—	産業政策課	
76		1	3	1	1			○	輸出チャレンジ支援事業	24年度～	海外への販路拡大を支援するため、海外で開催される展示会等へ出展する中小企業者等に対し、その経費の一部を助成する。(補助率 1/2) ・1～3年度目 20万円 ・4～5年度目 10万円	45	海外で開催される展示会等へ出展する中小企業者等に対し、その経費の一部を助成した。(補助率 1/2)	△	0	休止事業	継続予定	海外市場調査等に係る費用を補助対象とする予定	産業政策課	県、ジェトロ、金融機関等
77		1	3	1	1			○	海外販路拡大ステップアップ支援事業	31(R元)年度～	海外への販路拡大に取り組む本市の中小企業者等に対し、翻訳を伴う海外向け商品パッケージ及び販促品の作成、外国語版ホームページの作成に係る経費の一部を助成する。(補助率1/2) ・翻訳を伴う海外向け商品パッケージ及び販促品の作成 5万円 ・外国語版ホームページの作成及びリニューアル 10万円	230	制度の周知広報を図り、海外への販路拡大に取り組む本市の中小企業者等に対し、海外向け商品パッケージ等作成経費の一部を助成した。	△	0	休止事業	事業終了	「メイドインかごしま」支援事業と統合	産業政策課	
78		1	3	1	1			○	魚類市場輸出拠点構築推進事業	30年度～	本市場の活性化に寄与するため、開設者と市場関係者が一体となって水産物の輸出促進に向けた取り組みを行う。	4,976	・市場間連携や輸出関連事業者を活用した輸出促進 ・ICT活用事例調査 ・国際認証取得可能性調査 ・国内外バイヤー等とのオンライン商談	○	5,196	・市場間連携や輸出関連事業者を活用した輸出促進 ・輸出に精通した人材育成支援 ①スキルアップセミナーの開催 ②人材育成ロードマップの作成と指導 ・魚類市場のPR方法の企画・実施 ・国内外バイヤー等の招へい又はオンライン商談	継続		魚類市場	県、ジェトロ、県貿易協会等
79	拡充	1	3	1	1			○	ネクスト“アジア・鹿児島”イノベーション戦略推進事業	31(R元)年度～	ネクスト“アジア・鹿児島”イノベーション戦略を推進するため、先進的な取組を行う民間事業者等を新たに支援する。	3,467	(1)戦略の進行管理 外部委員で構成する戦略会議を年1回開催した。 (2)戦略推進モデル創出支援補助金 戦略に掲げた3つの基本戦略を推進し、今後のモデルとなる事業を、R元年度公募により6事業選定したが、R2年度はコロナの影響による事業中止の結果、4事業に対し補助を行った。 ※補助金額は1件あたり上限額1,000千円(補助率1/2) ※補助期間は最大2年間 (3)アジアにおけるネットワークづくりと情報発信 関係機関等との連携によるネットワークづくりとして台湾訪問を予定していたが、コロナの影響により実施を見合わせた。	○	4,244	(1)戦略の改訂及び進行管理 外部委員で構成する戦略会議を年2回開催し、戦略の改訂を行う。 (2)戦略推進モデル創出支援補助金 戦略に掲げた3つの基本戦略を推進し、今後のモデルとなる事業を公募により3事業選定し、補助を行う。 ※補助金額は1件あたり上限額1,000千円(補助率1/2) ※補助期間は最大2年間 (3)アジアにおけるネットワークづくりと情報発信 関係機関等との連携によるネットワークづくりを推進するとともに、ホームページの活用等による情報発信を行う。	継続予定		アジア戦略室	

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容 (予定含む)  十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	R2 事業 評価	事業費 (千円) R3 予算額	R3年度の実施内容 (予定含む)	R4年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
80		1	3	1	1			○	海外見本市出展支援	—	海外販路開拓を目的として海外の見本市へ出展する企業を支援。	非公開	オンライン香港フィルマート 2020 中国国際輸入博覧会(CIIE2020) Food ingredients Europe Connect 2020 BIOFACH2021 eSPECIAL Gulfood2021 など	◎	非公開	SIAL China 2021 FOOD TAIPEI 2021 世界食品広州展 第4回中国国際輸入博覧会2021 など	継続予定	—	ジェトロ	県内関係機関、 金融機関等
81		1	3	1	1			○	海外商談会開催事業	—	海外販路開拓を目的として海外の見本市へ出展する企業を支援。	—	継続実施 業務用食材商談会(シンガポール) うんまか鹿児島輸出商談会2020	○	継続実施 業務用食材商談会(シンガポール) うんまか鹿児島輸出商談会2021	未定	—	(公社)鹿児島県 貿易協会		
82		1	3	1	1			○	かごしまの農林水産物輸出ビジョン推進事業	30年度～	「攻めの農林水産業」の実現に向け、国際的な経済連携協定の進展等を見据えながら、アジア、アメリカ、EUなどに対して県産農林水産物の輸出拡大に向けた戦略的な取組を展開する。	31,294	(1)輸出に意欲的な事業者等への支援 (2)GFPメンバーのグローバル産地形成に必要な計画策定や生産体制の確立等への支援 (3)海外フェアや商談会の開催等 (4)台湾の残留農薬基準等に対応したきんかん防除剤の作成等 (5)輸出用統一ロゴマークの海外商標登録や活用促進等	○	—	事業終了	—	県(かごしまの 食輸出戦略室)		
83		1	3	1	1			○	製造業海外取引支援事業 ※H24までは「製造業アジア圏 域販路開拓支援事業」	23年度～	海外への取引拡大を図る県内の製造業者を対象に、海外商談会・展示会への出展支援や取引可能性調査等を実施し、海外における新たな取引先の開拓を支援する。	—	1 海外企業との取引可能性調査 海外現地視察による海外企業の訪問、取引情報交換の実施(新型コロナウイルスの影響により未実施) 2 海外取引実務支援 折衝、契約、書類等の作成支援や取引後のフォローアップ 3 海外商談会出展補助 (1) 海外商談会出展補助金 ・対象者:県内に主たる事業所を有し、販路拡大のため、海外で開催される商談会・展示会に出展する製造業者 ・対象経費:小間料、装飾費、使用料、旅費・宿泊費、印刷費、運搬費等 ・補助率等:対象経費の1/2以内 ・限度額:150万円 (2) 海外で開催される商談会・展示会にブースを確保し、県内製造業者への出展支援を実施	—	5,886	1 海外企業との取引可能性調査 海外現地視察による海外企業の訪問、取引情報交換の実施 2 海外取引実務支援 折衝、契約、書類等の作成支援や取引後のフォローアップ 3 海外商談会出展補助 (1) 海外商談会出展補助金 ・対象者:県内に主たる事業所を有し、販路拡大のため、海外で開催される商談会・展示会に出展する製造業者 ・対象経費:小間料、装飾費、使用料、旅費・宿泊費、印刷費、運搬費等 ・補助率等:対象経費の1/2以内 ・限度額:150万円 (2) 海外で開催される商談会・展示会にブースを確保し、県内製造業者への出展支援を実施	—	—	県(産業立地課)	
84		1	3	1	1			○	そうしんTOBO会	2年度～	海外企業とのビジネスマッチング支援のため、平成2年度から貿易ミッション派遣事業(過去25回開催)を展開している。	—	開催時期等未定	—	—	—	—	—	鹿児島相互信用 金庫	
85		1	3	1	1			○	輸出商談会事業(国内)	—	海外販路開拓を目的として国内で商談会を開催	非公開	・食品輸出オンライン商談会(水産物・同加工品) ・ジェトロ食品輸出オンライン商談会in熊本・九州 ・日本産スピリッツ輸出オンライン商談会 ・ワールドビジネスオンラインマッチング など	◎	非公開	常時オンライン商談会システムを含む各種オンライン商談会を実施予定	継続予定	—	ジェトロ	
86		1	3	1	1			○	輸出商談会事業(海外)	—	海外販路開拓を目的として海外で商談会を開催	非公開	・バンコク日本農水産物・食品輸出商談会 ・オンライン・ホーチミン農水産物・食品輸出商談会 ・北欧・中・東欧 日本農水産物・食品輸出オンライン商談会 ・アフリカ農業資機材 オンライン個別商談会	◎	非公開	常時オンライン商談会システムを含む各種オンライン商談会を実施予定	継続予定	—	ジェトロ	
87		1	3	1	1			○	海外ミッション派遣事業	—	海外販路開拓を目的として海外にミッションを派遣	非公開	実施なし	—	非公開	実施未定(コロナ禍の状況に応じて検討)	—	—	ジェトロ	鹿児島県貿易協 会、鹿児島県
88		1	3	1	2			○	海外バイヤーの招へい及び海外 商談会	23年度～	海外バイヤーを招へい及び商談会を開催し、地場食品企業とビジネスマッチングを行う。	非公開	実施なし※No.88/89 でオンライン商談会として実施	—	非公開	実施未定(コロナ禍の状況に応じて検討)	—	—	ジェトロ	
89		1	3	1	2			○	かごしまブランド海外展開推進 事業	23年度～	海外における県産品の販路拡大やかごしまブランドの構築のため、フェア開催やバイヤー等の招聘、イメージアップ広告、イベント等におけるPRを行う。	—	・北米食品輸出促進ミッション(北米) ・台湾食品輸出促進ミッション(台湾) ・海外に商流を持つバイヤー等の産地視察 ・現地レストランでの鹿児島フェア(香港) ・日本食レストランでの鹿児島フェア(マカオ)	○	—	未定	—	(公社)鹿児島県 貿易協会		

商工業振興プランに係る事業概要等一覧(R2・3年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料3②

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容 (予定含む)  十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額	R3年度の実施内容 (予定含む)	R4年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等	
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)				
90		1	3	1	2				中小企業CEO商談会	24年度～		日本企業との連携を希望する海外企業経営者等を招聘し、海外展開を目指す中小企業者との商談会を行う。		○		同左	継続予定		中小企業基盤整備機構		
91		1	3	1	2				そうしん国内商談会 (海外バイヤー招聘事業)	—		そうしん食&アグリビジネス交流会やTOBO会活動を通して、鹿児島の優れた農産物加工食品を海外に輸出するため、韓国・台湾(中国)・香港バイヤーを招致しての「3ヶ国合同商談会」を開催した。				うんまかかごつま食&アグリ特別商談会 開催時期未定			鹿児島相互信用金庫		
92		1	3	1	3				トップセールス推進事業	24年度～		「鹿児島」の認知度向上や県産品の海外輸出拡大などを図るため、県内団体・関係機関と連携してセールスを行う。		○		継続実施	未定	—	(公社)鹿児島県貿易協会		
93		1	3	1	3				混載貨物輸出業者育成事業	27年度～		食品輸出の振興及び県内外空港の利用促進を図るため、県内食品企業の食品をとりまとめ、混載コンテナの仕立てや貿易書類の作成代行などの役割を担う混載貨物輸出業者を育成する。		○		事業終了		—	(公社)鹿児島県貿易協会		
94		1	3	1	3				クールジャパン推進事業	25年度～	非公開	ジェトロが実施するBtoBへの支援を基本とするプロモーションを通じて、コンテンツ、ファッション、デザイン、食品等の分野における日本の魅力ある製品及びサービスを広くPRする。		◎	非公開	TAKUMI NEXT 2021	継続予定	—	ジェトロ		
95		1	3	1	3				海外におけるEC販売プロジェクト(JapanMall事業)	R元年度～	非公開	海外の主要ECサイトによる日本商品の買い取り販売を支援することで、売れ筋日本商品の創出を目指す、EC分野のマーケットインの取り組み。海外ECサイトが現地市場の目線で販売したい日本商品の調達をジェトロが支援し、ECサイトが選定した商品を日本から買い取り、現地の自社倉庫にストックして直接販売する。		◎	非公開	JapanMall事業	継続予定	—	ジェトロ		
96	新規	1	3	1	3				オンライン展示会出展支援 (Japan Linkage事業)	R3年度～		世界最大級の通年型オンライン展示会であるAlibaba.comをはじめB to Bプラットフォームへジャパンパビリオンを設置し、出展を支援する。			非公開	世界の主要通年型オンライン展示会にジャパン・パビリオンを出展	継続予定		ジェトロ		
97	新規	1	3	1	3				オンラインカタログサイト (Japan Street)	R3年度～		ジェトロ招待バイヤー専用のオンライン日本食品紹介カタログサイトに国内事業者の商品を掲載し、マッチングを行う。			非公開	カタログサイトへの掲載勧誘及び随時オンライン商談のセッティング・商談支援を行う。	継続予定		ジェトロ		
98		1	3	1	3				観光および物産のプロモーション事業「鹿児島フェア」	R2年度～	—	台湾の集客施設において幅広い客層に「鹿児島」を周知し、台湾での認知度向上を図ることで、将来のインバウンド誘致に繋げるとともに、鹿児島県産品の輸出可能性の調査および輸出支援を行い、輸出拡大に繋げる。 (2021年1月8日～2月1日)		◎	—	未定			鹿児島銀行		
99		1	3	1	3				トップセールス等連携事業	29年度～		知事や業界のトップセールス効果を最大限に活用して、消費者等への認知度向上を図り、新規取引先の開拓や定番化を促進する。		—		新型コロナウイルス感染症の影響により、各種物産展やイベント等が中止や延期となったため実施できなかった。	継続予定		県・市町村・業界等のトップセールス効果を活用して、新規取引先の開拓や定番化を促進する。	公益社団法人鹿児島県特産品協会	
100		1	3	2	1				情報活動事業	22年度～		① 貿易情報誌の発行 ② トレードダイレクトリー、会員ガイドブックの発行 ③ メーリングリストによる情報発信		○		継続実施	未定	—	(公社)鹿児島県貿易協会		
101		1	3	2	1				クルーズ船県産品認知度向上事業	R2年度		国際クルーズ船への県産品の売込み		—		新規実施		—	(公社)鹿児島県貿易協会		

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容(予定含む)		R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額		R4年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出					十分に達成された(100%以上):◎	概ね達成された(70%以上):○		あまり達成されなかった(70%未満):△	R2の実施事業なし:-	拡充要素(予定)			
102		1	3	2	1					貿易実務講座等の情報提供セミナー	—	非公開	・英文貿易実務ワークショップ ・焼酎輸出促進セミナー ・EPAの活用法ワークショップ ・海外アドバイザーセミナー(ベトナム・ミャンマー) ・木材輸出促進セミナー ・日本茶輸出促進セミナー など	◎	非公開	本部のオンラインセミナーの同時配信を中心にWEBセミナーの提供を随時行う。	継続予定	-	ジェトロ		
103		1	3	2	1				25年度～	JETRO WEBサイト(J-File)、メールマガジン(さくら通信)による情報提供	非公開	計28通のメルマガの発出およびジェトロウェブにて各種情報を発信	◎	非公開	さくら通信の発出およびジェトロウェブにて各種情報を発信	継続予定	-	ジェトロ			
104		1	3	2	2				31(R元)年度～	戦略的海外販路拡大支援事業	3,087	1 輸出関心企業の海外展開促進のための個別支援 2 共同輸出の支援及び地域商社の育成 3 海外商談会出展の支援	○	休止事業		継続予定	—	産業政策課	ジェトロ鹿児島		
105		1	3	2	2				—	貿易相談事業	—	各種貿易に関する相談に対する対応	○		継続実施	未定	—	(公社)鹿児島県貿易協会	ジェトロ鹿児島		
106		1	3	2	2				31(R元)年度～	海外ビジネスミッション事業	—	海外展開(輸出、販売・製造拠点設立、業務提携等)を志向する中小企業者を対象に、中小機構の特設サイトを活用した外国語による海外企業への情報発信及び中小機構の専門家を活用した海外現地派遣支援(現地調査支援・マッチング支援)を実施します。	—		—	事業終了		中小企業基盤整備機構			
107		1	3	2	2				R2年度～	海外展開ハンズオン支援事業	—	海外展開に向けた課題整理、方向付けを行うとともに事業計画づくりをサポートします。また、計画策定とあわせて、海外現地における同行調査や海外企業とのWEB商談のサポートなども行います。	○		同左	継続予定		中小企業基盤整備機構			
108		1	3	2	2				23年度～	国際化支援アドバイス	—	海外投資や国際取引などの海外ビジネスに悩みを持つ中小企業に対し、豊富な実務知識・経験・ノウハウを持つ海外ビジネスの専門家がアドバイスを(無料)。	○		同左	継続予定		中小企業基盤整備機構			
109		1	3	2	2				—	各種貿易投資相談	非公開	計401件の貿易投資相談に対応 18件の調査、8件のブリーフィングに対応	◎	非公開	海外事務所との連携も含む貿易投資相談を随時実施	継続予定	-	ジェトロ			
110		1	3	2	2				27年度～	新輸出大国コンソーシアム事業(専門家派遣等)	非公開	県内企業108社が登録。6社の個別企業支援サービスを実施。	◎	非公開	関連機関と連携し、個社に応じた支援を実施	継続予定	-	ジェトロ			
111		1	3	2	2				24年度～	そうしん海外貿易相談室	—	貿易取引や海外進出を考えている方に、信金中央金庫を始め、各分野の専門家や海外拠点、各国公的機関と連携しながら各種金融サービスや相談業務を行う部署を新設。			専任担当者による個別企業等訪問などにより、海外販路開拓支援や知財支援を実施。				鹿児島相互信用金庫		
112		1	3	3	1				—	鹿児島港港湾整備事業(港湾負担金)	533,769	○令和2年度実施 ◇本港区 ・岸壁(-5.5m)(舗装工、付属工) ◇新港区 ・橋梁(補修工) ・2号岸壁(舗装工、付属工) ◇鴨池港区 ・荒田川排水機場(補修工) ◇鴨池港区～中央港区 ・臨港道路(鴨池中央港区線)(調査・設計、補償、本体工) ◇中央港区 ・岸壁(-10m)(調査・設計、基礎工、本体工) ・航路・泊地(-10m)(被覆工、上部工、浚渫工) ・臨港道路(地盤改良工) ・駐車場(舗装工) ◇谷山一区 ・5号岸壁(-5.5m)(舗装工、防食工) ◇谷山二区 ・岸壁(-7.5m)(地盤改良工) ・5号岸壁(-5.5m)(調査・設計、防食工、付属工) ・鋼矢板護岸(防食工) ・物揚場(-2m)泊地(-2m)(本体工、浚渫工)	○	667,535	○令和3年度実施予定 ◇本港区 ・岸壁(-5.5m)(舗装工、付属工) ・高速船浮棧橋(付属工) ◇新港区 ・2号岸壁(付属工) ◇鴨池港区 ・荒田川排水機場(補修工) ◇鴨池港区～中央港区 ・臨港道路(鴨池中央港区線)(調査・設計、補償、橋梁下部工、基礎工、護岸本体工、消波工、被覆工) ◇中央港区 ・岸壁(-10m)(上部工、付属工、舗装工、浚渫工、測量) ・臨港道路(地盤改良工) ・駐車場(舗装工ほか、保安施設) ◇谷山一区 ・岸壁(-7.5m)(調査・設計) ・5号岸壁(-5.5m)(舗装工、防食工) ◇谷山二区 ・岸壁(-7.5m)(地盤改良工) ・5号岸壁(-5.5m)(測量・設計、防食工、付属工) ・鋼矢板護岸(防食工) ・臨港道路(法面工ほか)	◎		継続予定	—	鹿児島港湾・空港整備事務所 県港湾空港課 (市都市計画課)	

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容(予定含む)		R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額		R4年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					R3年度の実施内容(予定含む)			拡充要素(予定)					
113		1	3	3	2	○			魚類市場再整備事業	22年度～	(概要) 平成24年3月に策定した「鹿児島市中央卸売市場魚類市場再整備基本計画」に基づき、市場の建て替え及び活性化対策を推進する。 (目的) 市場施設の老朽化や食の安全・安心の確保などに対応する。	2,598,969	○市場棟(2工区)新築工事及び工事監理 ○市場棟(2期)解体工事及び工事管理 など	◎	2,770,130	○市場棟(2工区)新築工事及び工事監理 ○周辺施設解体工事及び工事管理 など		継続		魚類市場	
114		1	3	3	2	○			食肉センター施設設備整備事業	8年度～	良質かつ安全・安心な食肉を安定的、効率的に供給できるよう、施設設備の維持更新と衛生基準に適合した施設設備の整備を行う。	83,125	・小動物自動背割機取替工事 ・廃棄物処理棟屋根改修工事 ・食肉管理システムソフトウェア更新等業務委託 ・冷暖房その他設備改修設備設計業務委託 ・大動物用枝肉計量機購入 ・本館棟トイレ洋式化業務委託 など	◎	59,115	・エアーコンプレッサー更新工事 ・汚泥脱水機取替設計 ・大動物用フットカッター ・小動物用自動電殺機ソフト更新		継続予定		産業政策課	
115		2	1	1	1	○			新産業創出支援事業	23年度～	本市の将来を牽引する新たな産業を創出するため、産学官で構成する「新産業創出研究会」に設置された部会の会員に対し、専門家による事業化支援や、新サービス等の創出に向けた助成等を実施する。	12,458	1 新産業創出研究会の開催(2回) 2 ヘルスケア産業部会・新事業展開部会の開催(各2回) 3 産業振興アドバイザーの配置(1名) 4 ヘルスケアビジネス創出支援プログラムの実施 5 事業創造支援プログラム「Kagoshima Startup Birth Project」の実施 6 少人数制産学マッチングイベント「かごしまTechミーティング」の開催(8回程度) 7 新産業創出支援事業補助金 (1) 新製品・サービス創出事業(1年目:2事業者、2年目:2事業者) 上限250万円(2か年度の合計) 補助率1/2又は2/3 (2) ヘルスケアサービス実証事業(0事業者) 上限40万円、補助率1/2又は2/3 8 クラウドファンディングを活用した産業振興に関する連携協定による、クラウドファンディングを活用したテストマーケティング・資金調達支援 9 経済産業省「令和2年度 サービス産業強化事業費補助金(認知症共生社会に向けた製品・サービスの効果検証事業)への支援	○	2,000	1 新産業創出支援事業補助金 新製品・サービス創出事業(2年目:2事業者) 上限250万円(2か年度の合計) 補助率1/2又は2/3 2 クラウドファンディングを活用した産業振興に関する連携協定による、クラウドファンディングを活用したテストマーケティング・資金調達の支援 3 経済産業省「サービス産業強化事業費補助金(認知症共生社会に向けた製品・サービスの効果検証事業)への支援		継続予定	—	産業創出課	
116		2	1	2	1	○			創業・経営革新支援セミナー	—	事業計画書作成方法や経営課題に対する解決方法を伝授するための少人数の講座を開催し、参加者に密着した形での創業・経営革新や経営基盤の安定強化に向けた具体的解決を支援する。	199	全2時間×3回程度で事業計画書の作成が完成する個別指導型のセミナーを開催	○	500	全2時間×4回程度で事業計画書の作成が完成する個別指導型のセミナーを開催		継続予定	—	かごしま市商工会	
117		2	1	2	2	○			中小製造業者創業・新分野進出等支援事業	25年度～R2年度	創業や新分野への進出等に取り組む中小製造業者等の社内中核人材の育成、研究開発等を支援する。		対象者: 県内中小製造業者(新たに起業を目指す者を含む。) 対象業種: 2(1)及び(2)については、自動車、電子、食品、環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ、 航空機関連の製造業 1及び(2)(3)については、製造業全般 1 社内中核人材育成支援事業 新しいビジネスアイデアやビジネスモデルを創造し、強い思いを持って社内を巻き込みながら新事業を展開できるマインドやスキルを持つ人材を育成するためのセミナーや体験型勉強会等を実施 2 補助事業 (1) ソフト支援事業 ・対象事業: 経営計画の策定とそれに基づき実施する試作・研究開発、人材育成、マーケティング・販路開拓、専門家招へい ・補助率: 対象経費の2/3以内又は1/2以内 (2) ハード支援事業 ・対象事業: 経営計画を策定した中小製造業者が、新分野進出や規模拡大等を実現するために行う施設の設備投資 ・補助率: 総投資額(下限1千万円)×2%+常用雇用人数×30万円 ・限度額: 2,000万円 ・雇用要件: 新規常用雇用者3名以上	—	—	—		事業終了		県(産業立地課)	一部委託先:(公財)かごしま産業支援センター

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容 (予定含む)  十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	R2 事業 評価	事業費 (千円) R3 予算額	R3年度の実施内容 (予定含む)	R4年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等	
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)				
118	新規	2	1	2	2			○	新産業創出ネットワーク事業 (新事業進出支援事業)	R3年度～	中小企業等における新たな産業の創出等を支援するため、事業化に向けた人材育成、試作品開発、販路開拓、設備投資に係る取組を支援する。			90,962	対象者:県内中小企業(新たに起業を目指す者を含む。) 2 補助事業 (1) ソフト支援事業 ・対象事業:経営計画に基づき実施する試作・研究開発、人材育成、マーケティング・販路開拓、専門家招へい ・補助率:対象経費の2/3以内又は1/2以内 (2) ハード支援事業 ・対象事業:経営計画を策定した中小製造業者が、新事業進出や規模拡大等を実現するために行う施設の設備投資 ・補助率:総投資額(下限1千万円)×2%+常用雇用人数×30万円 ・限度額:2,000万円 ・雇用要件:新規常用雇用者3名以上	継続予定		県(新産業創出室)	一部委託先:(公財)かごしま産業支援センター		
119		2	1	2	3			○	かしんチャレンジマーケット	24年度～	商品やサービスのPR販売と従業員の“売る気と技術”を磨くとともに、市場を肌で感じる場を提供する。				年12回 アミュ広場にて予定通り実施			鹿児島信用金庫			
120		2	1	3	1			○	ベンチャープラザ開催事業	10年度～	ベンチャー企業が開発した新商品・新技術について、企業経営者、金融機関、行政機関等のニュービジネスに興味・関心を持つ者に対する発表の場を提供し、併せて情報交換、商談の場を設けて販路開拓等の取組を支援する。	384		624	年2回実施(10/14、2/10)			(公財)かごしま産業支援センター(産業振興課)			
121		2	1	3	1			○	新製品等販路拡大支援事業	R2年度～	自ら開発した新商品・新製品の販路を拡大するため、国内で開催される商談会・展示会に参加し、又は、県外の取引先や商社等を県内に招へいして商談会や工場見学会等を行う場合、その経費の一部を助成する。	2,243		7,800	助成件数 ・国内商談会出展助成 7 件 ・県外企業招へい商談助成 3 件		継続予定 一部継続予	(公財)かごしま産業支援センター(産業振興課)			
122		2	1	4	1			○	企業立地促進補助事業	S60年度～	本県経済の浮揚と雇用機会の創出を図るため、企業が行う設備投資に係る経費及び進出企業が行う設備の増設・更新等に要する経費を補助する。				事業所の新設又は増設や本社機能(研究所、研修所含む)の県外からの移転を行い、新規雇用その他の一定条件を満たして操業した企業に対し、当該事業所の設置に要する費用の一部を補助する。			県(産業立地課)			
123		2	2	1	1			○	木質バイオマス熱導入促進事業	28年度～	木質バイオマス熱の導入促進を図るため産学官が連携して調査・研究を行う。	0		0	木質バイオマス熱の導入促進に係る提言書や導入事例などをHP等で情報提供することで、事業者の理解を深め導入の検討につなげていく。	◎		事業終了	—	再生可能エネルギー推進課	大学、関係団体、民間企業、金融機関
124		2	2	2	1			○	かごしま発イノベーション創出支援事業	31(R元)年度～	産学官が連携した研究体制の構築を促進し、地域課題解決に向けたイノベーション創出等を図るため、大学や企業等を中心とした研究開発ワーキンググループの活動を支援する。				対象者:県内大学や企業等を中心とした産学官の研究開発ワーキンググループ 対象経費:提案公募型研究事業補助金の申請に必要な予備実証試験や現地調査、データ収集、関係機関との調整等に要する経費 補助率等:事業費の10/10以内 補助限度額:500千円以内			県(産業立地課)			
125	新規	2	2	2	1			○	新産業創出ネットワーク事業 (ベンチャー支援)	R3年度～	地域産業の課題解決に向けて、イノベーションの創出など本県のものづくりにつながる研究体制の構築を目指す上で必要となる活動を促進するため、大学や企業等の研究者を中心とした研究開発ワーキンググループの調査・研究の活動を支援する。			2,000	対象者:県内大学や中小企業等を中心とした研究開発ワーキンググループ 対象経費:提案公募型研究事業補助金の申請に必要な予備実証試験や現地調査、データ収集、関係機関との調整等に要する経費 補助率等:事業費の10/10以内 補助限度額:500千円			継続予定	県(新産業創出室)		
126		2	2	3	1			○	そうしんプレーン"21"ビジネスマッチング	24年度～	地域中小企業同士の交流及び新たな受発注の取引拡大を推進するとともに、異業種動向の情報収集に繋がるビジネスチャンスの拡大とプレーン"21"企業の県内外への情報発信を支援する				継続実施			鹿児島相互信用金庫			

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容 (予定含む)  十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額	R3年度の実施内容 (予定含む)	R4年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
127		3	1	1	1	○	○	○	中心市街地活性化推進事業	19年度～	中心市街地活性化基本計画を推進するとともに、中心市街地活性化協議会に対する支援等を行うことにより、都市機能の増進及び経済活力の向上を促進する。  (1期計画) 計画期間:平成19年12月～平成25年3月 区域面積:368ha 事業数:当初63事業、最終80事業  (2期計画) 計画期間:平成25年4月～平成30年3月 区域面積:381ha 事業数:当初59事業、最終87事業  (3期計画) 計画期間:平成30年4月～令和5年3月 区域面積:381ha 事業数:当初73事業、R3年3月現在92事業	4,861	1 中活計画の推進 (1)第3期計画の数値目標達成状況の把握や基礎的調査の実施 ・空き店舗数の把握 ・宿泊観光客数の把握(市観光統計) ・歩行者通行量の把握 (2)第3期計画の変更 ・R2年7月 第3回変更(新規8事業、変更17事業) ・R3年3月 第4回変更(変更2事業) (3)第3期計画のフォローアップ ・定期フォローアップの実施 ・計画掲載事業の進捗状況の把握(実施主体へ照会し、事業実績を取りまとめて国へ報告) 2 中活協議会に対する支援 ・協議会運営費負担金の支出 3 庁内推進調整会議及び同幹事会の運営	○	7,075	1 中活計画の推進 (1)第3期計画の数値目標達成状況の把握や基礎的調査の実施 ・空き店舗数の把握 ・宿泊観光客数の把握(市観光統計) ・歩行者通行量の把握 ・回遊性・満足度調査の実施 (2)第3期計画のフォローアップ等 ・定期フォローアップの実施 ・計画掲載事業の進捗状況の把握(実施主体へ照会し、事業実績を取りまとめて国へ報告) (3)第3期計画の変更 ・R3年7月 第5回変更(新規5事業、変更10事業) (4)第3期計画終了後の対応検討 2 中活協議会に対する支援 ・協議会運営費負担金の支出 3 庁内推進調整会議及び同幹事会の運営	継続予定	—	産業政策課	鹿児島市中心市街地活性化協議会
128		3	1	1	1	○			街なかサービス推進事業	24年度～	中心市街地における来街者の利便性と回遊性の向上を図るため、観光案内、トイレ・ベビーカーの貸出等の街なかサービス及び特産品の情報発信を行う天まちサロンを運営する。	25,034	1 実施方針 中心市街地における来街者の利便性と回遊性の向上を図るため、天まちサロンにおいて観光・イベント情報の提供やベビーカー貸出など街なかサービスのほか、特産品等の展示を行う。 2 スケジュール 天まちサロン利用者数:31,354人(91人/日) サービス利用件数:25,695件 (1)来街者サービス(ベビーカー貸出、手荷物預かり等) (2)観光情報、特産品等の情報提供 (3)特産品の展示	○	24,942	1 実施方針 中心市街地における来街者の利便性と回遊性の向上を図るため、天まちサロンにおいて観光・イベント情報の提供やベビーカー貸出など街なかサービスのほか、特産品等の展示を行う。 2 スケジュール ※下記(1)～(3)は随時実施 (1)来街者サービス(ベビーカー貸出、手荷物預かり等) (2)観光情報、特産品等の情報提供 (3)特産品の展示	事業終了		産業支援課	
129		3	1	1	1	○			創業者テナントマッチング事業	30年度～	本市主催のセミナー等を修了した人の中心市街地地域における創業を促すとともに、同区域の空き店舗の活用を図るため、テナント入居者を支援することにより、中心市街地の商業機能の集積及び商店街等の活性化並びに空き店舗の減少を図る。	1,000	1 実施方針 中心市街地における創業を促すとともに、同区域の空き店舗の活用を図る。 2 スケジュール 相談・申請に基づき随時対応 補助実績1件	○	休止事業			産業支援課		
130		3	1	1	1	○	○	○	鹿児島市中心市街地活性化協議会の運営	19年度～	鹿児島市が策定する中心市街地活性化基本計画並びに認定基本計画及びその他の必要な事項を協議し、中心市街地の活性化の総合的かつ一体的な推進に寄与することを目的とする。	6,469	1 中活協議会の開催(年2回) 2 地区別意見交換会の開催(年1回) 3 情報発信事業(ホームページへの各種情報掲載) 4 空き店舗対策事業(店舗実態調査の実施) 5 調査事業(中心市街地事業者アンケート調査)	○	—	1 中活協議会の開催(年2回) 2 地区別意見交換会の開催(年1回) 3 情報発信事業(ホームページへの各種情報掲載) 4 空き店舗対策事業(店舗実態調査の実施) 5 調査事業(中心市街地事業者アンケート調査)	継続予定		鹿児島商工会議所、(株)まちづくり鹿児島	産業政策課
131		3	1	2	1	○			中小企業振興条例に基づく助成事業(共同施設設置事業)	S48年度～	市内の商店街等が構成員の事業共同化のための共同施設や市民の利便を図るための共同施設(街路灯やアーケード等)を設置した場合に助成する。	120,343	1 実施方針 商店街からの要望等を踏まえ対応 2 スケジュール 商店街からの申請に基づき随時対応	◎	休止事業			産業支援課		
132		3	1	2	1	○			明るい商店街づくり支援事業 ※H23年度までは「商店街活性化ソフト対策支援事業」で実施	24年度～	商店街の夜の魅力の創出や消費者が安心して買い物ができる環境づくりのため、市の共同施設設置事業の助成を受けて街路灯等を設置した商店街が維持管理する街路灯などの電気料の一部を助成する街路灯等点灯事業と街路灯等にリース契約により省エネ電球を導入した場合にリース料の一部を助成する省エネ電球導入事業を実施する。	6,746	1 実施方針 商店街の要望を踏まえ対応 2 スケジュール 年に2回(6月、11月)商店街からの申請に基づき実施	◎	7,978	1 実施方針 商店街の要望を踏まえ対応 2 スケジュール 年に2回(6月、11月)商店街からの申請に基づき実施	継続予定		産業支援課	
133		3	1	2	1	○			高度化事業(商店街整備等支援事業)	16年度～	第三セクターなどが主体となって、商店街の中核的施設となるイベントホール、ポケットパーク、駐車場などを整備したり、ショッピングセンター型の共同店舗を設置し、運営するものに対して賃付などを行う事業。		同左	○		同左	継続予定		中小企業基盤整備機構	



No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容 (予定含む)  十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額	R3年度の実施内容 (予定含む)	R4年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
134		3	1	2	2			○	商店街歩行者通行量調査	S49年度～	8,294	1 実施方針 ・158地点にて実施  2 スケジュール ・令和2年10月15日(木)、16日(土)、17日(日)の3日間実施	◎		1 実施方針 ・隔年実施のため今年度は実施しない	継続予定		産業支援課		
135		3	1	2	2			○	頑張る商店街支援事業	19年度～	27,774	1 実施方針 商店街の活性化を図るために実施する事業について、商店街の特徴や現状・商店街づくりの方向性に沿った支援を行う。  〔補助対象事業〕 ・総合支援型:3-5年度間の事業計画を策定し、複数の事業を組み合わせることで商店街づくりを総合的に進める事業 ・個別支援型:フラッグ作成やイベント開催等個別に実施する事業  2 スケジュール 商店街からの申請に基づき随時実施  3 実施事業 ・総合支援型 We Love 天文館協議会など ・個別支援型 いづろ商店街振興組合など	○	48,652	1 実施方針 商店街の活性化を図るために実施する事業について、商店街の特徴や現状・商店街づくりの方向性に沿った支援を行う。  〔補助対象事業〕 ・総合支援型:3-5年度間の事業計画を策定し、複数の事業を組み合わせることで商店街づくりを総合的に進める事業 ・個別支援型:フラッグ作成やイベント開催等個別に実施する事業  2 スケジュール 商店街からの申請に基づき随時実施  3 実施事業 ・総合支援型 We Love 天文館協議会など ・個別支援型 いづろ商店街振興組合など	継続予定		産業支援課		
136		3	1	2	2			○	にぎわい商店街づくり支援事業	19年度～	0	1 実施方針 商店街からの要望等を踏まえ対応  2 スケジュール 商店街からの申請に基づき随時対応  3 事業実績 0団体	—	0	1 実施方針 商店街からの要望等を踏まえ対応  2 スケジュール 商店街からの申請に基づき随時対応	継続予定		産業支援課		
137		3	1	2	2			○	コロナに負けない商店街づくり応援事業	R2年度	5,679	補助件数:13件(5,679千円)	○	事業終了	※令和2年度 コロナ対策事業			産業支援課		
138		3	1	2	2			○	チャレンジする商店街活性化支援事業	R2年度～	948	1 チャレンジ商店街アイデアコンテスト ※コロナウイルスの影響で中止 2 アドバイザー派遣(4回) 3 セミナーの開催(R3.2 鹿児島市内) 4 商店街活性化推進会議の開催(R2.6)	○	1,400	1 アドバイザー派遣 2 セミナーの開催 3 パンフレット作成(電子データ)	継続予定	—	県(商工政策課(R3)) 商店街活性化推進室(R2))	鹿児島県商店街振興組合連合会	
139		3	1	2	2			○	中小企業連携組織等支援事業(組合等連携強化指導事業(商業・サービス業))	23年度～	275	組合等を対象にセミナー等を開催。 (1)対 象:かもだ通り商店街協(R2.11.21) テーマ:再開発を見据えた商店街の新たな機能の形成 について (2)対 象:組合、組合員企業(R2.12.8) テーマ:新型コロナウイルス対策! 固定資産税の減額措置について	◎	350	組合等を対象にセミナー等を開催する。 その他、対象・開催日等未定	継続予定	—	鹿児島県中小企業団体中央会	鹿児島県	
140		3	1	2	2			○	谷山通り会連合会指導事業	—	500	継続実施	△	500	継続実施	継続予定	—	かごしま市商工会		

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容 (予定含む)  十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額	R3年度の実施内容 (予定含む)	R4年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
141		3	1	3	2			○	地域繁盛店づくり支援事業	23年度～		1,744	1 実施方針 継続実施 2 スケジュール 9月～2月にセミナーと臨店指導を実施	◎	休止事業		継続予定		産業支援課	
142		3	1	3	2			○	商人塾 創業塾	—		1,460	商人塾 2月開催 全6回 22名受講 創業塾 10月開催 全6回 28名受講	◎	2,240	商人塾 2月開催 全7回 創業塾 10月開催 全6回	継続予定		鹿児島商工会議所	
143		3	1	3	2			○	商店街交流事業	22年度～		0	商店街交流事業 新型コロナウイルス感染症流行のため中止	—	550	商店街交流事業(予定) 視察地:未定 実施日:令和3年11月頃 参加者:10名程度 視察先:未定	継続予定	—	鹿児島県商店街振興組合連合会	鹿児島市
144		3	1	3	2			○	商店街振興組合指導事業 (鹿児島県補助事業)	22年度～		900	I 指導事業 全振連 役員研修会 新型コロナウイルス感染症流行のため中止 II 商店街活性化研究会(2回) ① 開催日:令和2年6月11日 テーマ:超絶分かりやすい! 商店街向け「雇用調整助成金」のイロハ 講師:勝田社会保険労務士事務所 代表 勝田 正志 氏 ② 開催日:令和2年7月14日 テーマ:家賃支援給付金制度の概要と申請手続き 講師:鹿児島県中小企業団体中央会 連携情報課長 坂本 和俊 III 商店街人材育成研修会(1回) 開催日:令和2年10月23日 【第1部】 テーマ:「GoTo商店街事業」説明会 講師:鹿児島県中小企業団体中央会 連携情報課長 坂本 和俊 【第2部】 テーマ:商店街が取り組むべき 新型コロナ感染症予防対策 講師:鹿児島大学大学院医学総合研究科 微生物分野 教授 西 順一郎 氏 IV 情報提供事業 街づくり・かごしま(350部)年3回発行、 新型コロナウイルス対応危機管理ガイドライン(1,500部) 商店街支援施策等に関する情報提供、感染予防対策ほか	○	1,166	I 指導事業 全国商店街振興組合連合会が主催する、役員講習会、職員講習会、青年部指導者講習会等への参加や、会員商店街の運営指導。 II 商店街活性化研究会 県下3商店街振興組合が抱える問題の解決への糸口をつかみ、活性化へと結びつけるための研究会を実施する。 ① 鹿児島県(振連)会員 ② 鹿屋本町一番街商店街(振)(予定) ③ 一番街商店街(振)(予定) III 商店街人材育成研修会(2回) 全会員を対象として、「リーダー育成」、「後継者育成」、「事務局強化」をテーマに研修会を開催する。 ① 第一回 開催日:未定 テーマ:未定 講師:未定 ② 第二回(未定) IV 広報誌「街づくり かごしま」の発行。 年3回、各350部。 商店街施策等の情報提供、各商店街事業の紹介等	継続予定	—	鹿児島県商店街振興組合連合会	鹿児島県
145		3	1	3	2			○	よろず支援拠点ミニセミナー	27年度～		—	74回開催	◎	—	120回程度開催予定	継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(経営支援課)	
146		3	1	3	2			○	中心市街地商業活性化診断・サポート事業	16年度～			同左	○		同左	継続予定		中小企業基盤整備機構	
147		3	1	3	3			○	街なかりノベーション推進事業	29年度～		5,056	1 実施方針 受講者が鹿児島市内で空き店舗等を活用して実践したい事業を持ち寄り、講師の支援を受けながら事業計画を作成するセミナーを開催し、空き店舗等の再生を担う人材を育成する。 2 スケジュール ・特別講演会 8月開催 ・街なかりノベーション実践セミナー 10月～2月開催(全6回)	◎	休止事業		継続予定		産業支援課	

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容(予定含む)		R2 事業 評価	事業費(千円)		R3年度の実施内容(予定含む)	R4年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					R3 予算額			拡充要素(予定)						
148		3	1	4	1			○	元気の出る中小企業支援事業	7年度～	370	1 実施方針 対象団体の要望を踏まえ対応 2 スケジュール 対象団体の申請に応じ研修会を開催	△	370	0	休止事業		継続予定		産業支援課		
149		3	1	4	2			○	ECサイト・ホームページ導入等支援事業	R2年度～	199,693	補助件数:559件(198,455千円) 開業セミナーの開催:2回 売上アップセミナーの開催:3回	◎	20,228	0	1 実施方針 継続実施 2 スケジュール 6月 募集開始 7月末 募集締切 8月 選定、決定通知の送付、サイトの作成等の開始		継続予定		産業支援課		
150	新規	3	1	4	2				web活用による販路拡大支援	R3年度～				—	0	—	検討中		継続予定		鹿児島商工会議所	
151		3	1	5	1			○	ソーシャルビジネス促進事業	23年度～	439	新規創業者等育成支援事業と一括して鹿児島相互信用金庫に業務委託(H25.7～) 1 SB事業者への助言指導(IM対応)	○	428	0	新規創業者等育成支援事業と一括して鹿児島相互信用金庫に業務委託(H25.7～) 1 SB事業者への助言指導(IM対応)		継続予定	—	産業創出課	関係機関、民間企業等	
152		3	1	5	3			○	市民とつくる協働のまち事業	18年度～	1,768	1 実施方針 市民と行政との協働によるまちづくりを進めるため、公益的なサービスを提供する市民活動団体の活動に対し、経費の一部を助成する。 2 スケジュール 令和3年12月～4年1月 事業募集 令和4年2月～3月 選考審査会、採択決定 令和4年4月～5年3月 事業実施	○	2,726	0	1 実施方針 市民と行政との協働によるまちづくりを進めるため、公益的なサービスを提供する市民活動団体の活動に対し、経費の一部を助成する。 2 スケジュール 令和2年12月～3年1月 事業募集 令和3年2月～3月 選考審査会、採択決定(12団体) 令和3年4月～4年3月 事業実施		—	NPO法人等の市民活動団体(市民協働課)			
153	拡充	3	2	1	1			○	「メイドインかごしま」支援事業(製造業アドバイザー派遣・経営力強化補助・新製品等支援補助・販路拡大推進補助)	24年度～	3,175	1 実施方針 継続実施 2 市内の製造業者等からの申請に基づき随時対応 (1)経営力強化補助 知的財産権4件、人材育成1件 (2)新製品等支援補助 ①新製品等開発:7件 ②新商品販路開拓:4商品 (3)販路拡大推進補助:1件	△	4,947	0	1 実施方針 継続実施 2 市内の製造業者等からの申請に基づき随時対応 (1)経営力強化補助 (2)新製品等支援補助 (3)販路拡大推進補助			産業支援課			
154	拡充	3	2	1	1			○	クリエイティブ産業創出支援事業 ※H26まで「クリエイティブタレント育成支援事業」	25年度～	10,108	1 「かごしまデザインアワード2020」の開催 ・企業課題部門 課題提供企業 6社(アーデンリゾート株式会社、株式会社KISYABAREE、株式会社サナス、株式会社寺師、一般財団法人鹿児島市スポーツ振興協会、NPO法人マンガプロジェクト鹿児島) ・応募作品 422作品 ・受賞作品 9作品 2 クリエイティブ分野に関わる人材育成セミナー・アワード関連セミナーの開催 ・開催回数 3回 ・参加人数 130人 3 受賞作品の商品化支援、マッチング機会の提供 ・商品化作品等販売会の開催 開催日 3年1月30日・31日 場所 マルヤガーデンズ5階 無印良品Open MUJIスペース 出店 (有)かごしま有機生産組合、東酒造(株) ・商品化企業へのアワード受賞マークの提供	○	0	0	休止事業		継続予定	かごしまデザインアワード10周年記念イベントの開催(令和5年度)	産業創出課	市内クリエイティブ関連団体、企業、学校等	

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容 (予定含む)  十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額	R3年度の実施内容 (予定含む)	R4年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
155		3	2	1	1				ものづくり重点業種支援事業 (重点業種研究開発支援事業、重点業種企業力向上支援事業、重点業種広域連携事業)	20年度～		(1) 本県の重点業種である自動車、電子、新成長分野関連産業の振興を図るため、新技術・新製品の研究開発を支援する。 (2) 重点業種における取組事例等に関するセミナーの開催、経営改善活動を支える人材の育成支援を通じ、重点業種への新規参入や取引拡大等を促進する。 (3) 本県の重点業種である自動車、電子、新成長分野について、九州内における広域的連携組織に参画し、合同商談会等を開催する。	—	2,868	□ 企業が行う新技術・新製品の研究開発に対する支援 ・対象業種:自動車・電子・新成長分野 ・補助率:2/3以内 ・かごしま産業支援センターに委託 □ 企業の行う人材育成、販路拡大等への支援 ・TPS研修会等の開催 □ 九州内における広域的連携組織への参画			県(産業立地課)	一部委託機関: (公財)かごしま産業支援センター	
156		3	2	1	1				ものづくり補助金関連事業 ・ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援事業(フォローアップ事業) ・ものづくり・商業・サービス生産性向上促進事業(令和元年度・二年度補正)	24年度～	54,584	国内外のニーズに対応したサービスやものづくりの新事業を創出するため、認定支援機関と連携して、革新的な設備投資やサービス・試作品の開発を行う中小企業を支援する。	◎	93,000	1. R01補正における公募及び採択企業に対する中間検査、確定検査 等 2. 過去の補助金交付企業に対するフォローアップ(販路開拓等)	1. R01・02補正における公募及び採択企業に対する中間検査、確定検査 等 2. 過去の補助金交付企業に対するフォローアップ(販路開拓等)	継続予定	—	鹿児島県中小企業団体中央会	中小企業庁、認定支援機関
157	新規	3	2	1	1				新産業創出ネットワーク事業 (研究開発支援)	R3年度～		地域課題等の解決による新事業進出を図る鹿児島県内の中小企業者の研究開発力の向上を目的として、中小企業者が実施する新技術・新製品の開発を支援する。		12,000	中小企業者が実施する新事業進出に向けた新技術・新製品の開発に係る費用の助成 ・補助率2/3 ・補助上限4,000千円 ・かごしま産業支援センターに委託	継続予定		県(新産業創出室)	委託先: (公財)かごしま産業支援センター	
158		3	2	2	1				特産品宣伝事業	—	3,921	1 実施方針 ①特産品ガイドマップ製作(ガイドブックリニューアル) 日本語版 20,000部 外国語版4か国語 各2,000部 (英語・韓国語・中国語(繁体語・簡体語)) ②特産品ガイドブックの配布:計12,024部 (日本語版・・・11,574部、外国語版・・・450部) 2 スケジュール 年間を通して実施	○	303	1 実施方針 継続実施 2 スケジュール 年間を通して実施	特産品ガイドマップ 増刷 (日本語・外国語版)	産業支援課			
159	拡充	3	2	2	1				伝統的工芸産業の活路開拓支援事業	S55年度～	2,710	1 実施方針 継続実施 2 スケジュール (1)本場大島紬宣伝事業実施(10月～3月) (2)鹿児島焼酎&ミュージックフェス(渋谷区開催)出展費用補助(5月)⇒新型コロナウイルスの影響により中止 (3)第14回ふれあい竹のいち開催(5月) ⇒新型コロナウイルスの影響により中止 (4)「薩摩焼フェスタ」開催(12月2日～6日)	○	2,810	1 実施方針 継続実施 2 スケジュール (1)本場大島紬宣伝事業実施(9月～3月) (2)「薩摩焼フェスタ」開催(12月1日～5日)			産業支援課 薩摩焼フェスタ実行委員会 (鹿児島県薩摩焼協同組合、鹿児島市、鹿児島県、日直市、霧島市、特長神(公社)鹿児島県特産品協会、(公社)鹿児島県観光連盟、南日本新聞社)		
160		3	2	2	1				「かごしま伝統の技と味」伝承対策事業	29年度～		・学生等の若年層に伝統的工芸品等への理解と認識を深めるとともに、若い感性を活かしたモノづくりを推進するため、工芸品に関する研修会や視察・体験会を実施。 ・コロナ禍のため、オンラインによる製作体験やインスタライブを使用した工房見学会などにも取り組んだ。	○		・小中学生を対象とした工芸品の製造体験を行う「かごしまの手仕事学校」や特産品販売体験会の実施 ・大学生等を対象に伝統的工芸品の職人等による研修会の実施	継続予定		公益社団法人鹿児島県特産品協会		
161		3	2	2	2				取引あっせん強化推進事業 ※R元まではビジネスマッチング支援事業	11年度～	3,885	・かごしま取引商談会を1回開催 ・発注企業の外注ニーズに応じたミニ商談会(現場商談)を2回開催	○	4,046	・かごしま取引商談会を1回開催 ・発注企業の外注ニーズに応じたミニ商談会(現場商談)やオンライン商談を随時開催	継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(取引振興課)	鹿児島県の県外事務所	

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容 (予定含む)  十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額	R3年度の実施内容 (予定含む)	R4年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
162		3	2	2	2			○	モノづくり取引開拓出展支援事業 ※R元までは新規販路開拓支援事業	26年度～	9,776	(出展した展示会) ・「第5回名古屋機械要素技術展」(9月/愛知県国際展示場) 県内企業10社の合同展示 ・「第25回機械要素技術展」(2月/幕張メッセ) 県内企業8社の共同出展	○	11,080	県内企業の合同展示及び共同出展 (出展予定の展示会) ・「第24回関西機械要素技術展」(10月/インテックス大阪) ・「モノづくりフェア2021」(10月/マリンメッセ福岡) ・「第26回機械要素技術展」(3月/東京ビッグサイト)	継続予定 一部継続予		(公財)かごしま産業支援センター(取引振興課)		
163		3	2	2	2	○	○		そうしん食&アグリビジネス交流会	20年度～	—	クラウドファンディング「マクアケ」と商談会開催							鹿児島相互信用金庫	マクアケ
164		3	2	2	3			○	J-GoodTech	26年度～		同左	○		同左		継続予定		中小企業基盤整備機構	
165		3	2	3	1			○	食品加工技術レベルアップ支援事業	H29～ R元	—	—	—	—	—		事業終了		県(新産業創出室)	(公財)かごしま産業支援センターへ委託
166		3	2	3	1			○	食品関連産業ネクストチャレンジ支援プロジェクト事業(食品製造業技術力向上支援事業)	R2年度～		(1) 食品製造業者及び機械製造業者が共同研究により行う機械装置試作機の開発を支援・助成 ・共同研究のための検討会発足・運営サポート ・試作費助成:1件2/3助成上限2,500千円(事業費想定3,750千円) ・補助実績件数1件	—	3,193	(1) 現地調査でマッチングした案件から、食品製造業者及び機械製造業者が共同研究により行う機械装置試作機の開発を支援・助成する。 ・共同研究のための検討会発足・運営サポート ・試作費助成:1件2/3助成上限2,500千円 (2) 共同研究やマッチングにより開発された機械を展示会へ出展する際の必要経費を助成。 ・展示会出展助成:1件1/2助成上限300千円 ・対象経費:出展小間料, 装飾料, 旅費, 通信運搬費, 使用料, 役員費等	継続予定		県(新産業創出室)	委託先:民間企業	
167		3	2	4	1			○	技術相談会	19年度～		中小企業・個人事業主の経営基盤強化の一助として、(株)鹿児島TLOと連携して技術相談・技術提携などの相談会を実施する。	○		中小企業・個人事業主の経営基盤強化の一助として、(株)鹿児島TLOと連携して技術相談・技術提携などの相談会を実施する。		継続予定		南日本銀行	(株)鹿児島TLO
168		3	2	4	2				先端技術研究開発支援事業	R2年度～	4,237	助成件数 2件	○	5,565	助成件数 2件				(公財)かごしま産業支援センター(産学官連携課)	
169	拡充	3	2	5	2				中小企業経営革新支援事業	11年度～	4,488	・経営革新計画承認業務 24件 ・経営革新支援事業費補助金 4件	○	5,524	1 経営革新計画承認業務 2 経営革新支援事業費補助金 ・補助上限額 2,000千円 ・補助率 1/2以内 ※ただし、かごしま経営革新推進企業についてはこの限りでない。 3 かごしま経営革新推進企業認定		継続予定		県(中小企業支援課)	各商工会・商工会議所・中小企業団体中央会
170		3	2	5	2				かごしま経営革新推進企業創出支援事業	R2年度～	4,367	1 飛躍型経営革新モデル研究会 22名 2 飛躍型経営革新計画グループワーク 1回目:10名 2回目:7名 3回目:5名	○	4,463	1 飛躍型経営革新モデル研究会 2 飛躍型経営革新計画グループワーク		継続予定		県(中小企業支援課)	委託先:民間企業

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容(予定含む)		R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額		R4年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					十分に達成された(100%以上):◎	概ね達成された(70%以上):○		あまり達成されなかった(70%未満):△	R2の実施事業なし:-	拡充要素(予定)			
171	新規	3	2	5	2				ものづくり産業生産革新支援事業	R3年度～	県内製造業者の成長産業分野への参入取組などのための、新製品・技術の開発やデジタル技術を活用した生産プロセスなどの変革に対する取組を支援する。			◎	399,420	(1) 対象者: 県内に事業所を有する、製造業を営む中小企業者 (2) 募集期間: 令和3年4月6日(火)～同月30日(金) (3) 対象経費: 新製品・新技術の開発や販路開拓、デジタル技術等を活用した生産体制の構築、多能工化に向けた人材育成システムの整備などを行うための経費 (4) 補助率: 対象経費の2/3以内 (5) 補助上限: 1,000万円	継続予定		県(産業立地課)	委託先: 民間企業	
172		3	2	5	2			○	売場づくり支援事業	—	主に小売業での現場改善策を模索している小規模事業者等に、大企業等で実際に改善を担当してきた経験豊富な専門家等を企業に派遣し、現状分析と具体的な改善策の提案、実施までを支援する。	—	・7事業所・指導回数7回	◎	—	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所		
173		3	2	5	2			○	専門家派遣事業	12年度～	創業者や経営革新を図る中小企業者が抱える経営、情報化、販売、マーケティング等のさまざまな問題に対して、当センターに登録している民間の専門家を派遣し、診断助言を行う。	3,013	企業に対する専門家の派遣 9社 40回	○	4,461	企業に対する専門家の派遣 10社 55回	継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(経営支援課)		
174	拡充	3	3	1	1			○	クリエイティブ産業創出拠点施設企画運営事業 ※H30まで「ソフトプラザかごしま管理運営事業」	31(R元)年度～	商品・サービスの高付加価値化や創造的な新事業展開を促進し地域経済の活性化に資するため、クリエイティブ人材等の育成等を行う拠点施設「マークメイザン」の企画運営を行うほか、本市のクリエイティブ事業者の技術や取組等を首都圏に情報発信する。	71,194	1 企画運営業務 (1) 人材育成 ・人材育成セミナー等の開催(23回)延べ712人 ・マッチングイベントの開催(8回)延べ37人 (2) コミュニティ形成 ワークショップ等の開催(7回)延べ68人 (3) 情報発信 パンフレット等の作成 WEB媒体による情報発信 公式WEBサイト運営 2 施設の管理運営	○	71,681	1 企画運営業務 (1) 人材育成 ・人材育成セミナー等の開催(14回) ・マッチングイベントの開催(3回) (2) コミュニティ形成 ワークショップ等の開催(6回) (3) 情報発信 パンフレット等の作成 WEB媒体による情報発信 公式WEBサイト運営 2 施設の管理運営	継続予定	-	産業創出課		
175	拡充	3	3	1	1			○	クリエイティブ人材誘致事業	28年度～	本市の都市機能の集積を生かし、製品等の高付加価値化の促進や新たな価値を創造するクリエイティブ産業の創出を図るため、首都圏等に集中しているクリエイティブ人材を誘致し、産業集積を促進することにより、豊かで持続性の高いクリエイティブシティかごしまの実現を目指す。	6,468	1 UIJターン施策 ・UIJターンイベント開催 ※新型コロナウイルスの影響によりオンライン開催 参加者 64名 ・お試し移住イベント開催 参加者 8名 2 移住に関する補助金 ・移住交通費補助 1件(上限10万円、補助率2/3) ・事業所改修費等補助 5件(上限15万円、補助率2/3)	◎	60	※令和3年度は一部休止事業(WEBサイト管理のみ実施)	継続予定	-	産業創出課		
176	拡充	3	3	2	1			○	企業立地推進事業	S61年度～	【目的】 市外企業の誘致や地元企業の増設等による企業立地を戦略的に推進し、本市商工業の振興、ひいては雇用の拡大及び確保に繋げる。 【概要】 「鹿児島市企業立地推進方策」に基づき、重点産業の立地に向けた取組を実施する。 <重点産業> ・食関連産業 ・成長分野に関連する新産業 ・都市機能の集積を生かした産業 <取組み> ・優遇制度の充実、企業の人材確保支援等 ・情報収集及びPR、企業訪問等	112,944	1 実施方針、スケジュール 「鹿児島市企業立地推進方策」に基づき、重点産業の立地に向けた取組を実施する。 ・展示会への出展: 令和2年10月 ・企業訪問: 随時 ・立地企業の魅力発見の取組【ゼロ予算事業】 ・企業視察案内(ハローワーク) 2 立地協定: 8社	◎	239,052	1 実施方針、スケジュール 「鹿児島市企業立地推進方策」に基づき、重点産業の立地に向けた取組を実施する。 ・展示会への出展: 令和3年10月 ・企業訪問: 随時 ・立地企業の魅力発見の取組【ゼロ予算事業】 ・企業視察案内(学校、ハローワーク等) 2 立地協定: 7社	継続予定		産業創出課	関係機関、民間企業等	
177		3	3	2	1			○	首都圏における企業誘致	—	「鹿児島市企業立地推進方策」に基づき、重点産業の立地に向けた取組を実施する。 <重点産業> ・食関連産業 ・成長分野に関連する新産業 ・都市機能の集積を生かした産業 <取組み> ・情報収集及びPR、企業訪問等	0	・産業創出課の展示会への出展支援: 10/28～30 ・首都圏の企業訪問: 随時 ・立地協定: 8社 うち関東は2社	○	0	・産業創出課の展示会への出展支援: 10/27～29 ・首都圏の企業訪問: 随時	継続予定		東京事務所		

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容 (予定含む)  十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額	R3年度の実施内容 (予定含む)	R4年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
178		4	1	1	1	○	○		プロフェッショナル人材戦略拠点事業	27年度～	30,954	・マネージャー等4名配置 ・プロフェッショナル人材戦略拠点の運営 ・セミナーの開催 ・専門家派遣 ・求人相談会	○	36,361	・マネージャー等4名配置 ・プロフェッショナル人材戦略拠点の運営 ・セミナーの開催 ・専門家派遣 ・求人相談会		—	県(商工政策課)	委託先:(公財)かごしま産業支援センター	
179		4	1	1	1				かごしま企業成長促進プログラム事業	31(R元)年度～	4,048	1 成長促進セミナー 1回 12名 2 成長戦略策定ゼミ 2社	○	4,039	1 成長促進セミナー 2 成長戦略策定ゼミ	事業終了	—	県(中小企業支援課)	委託先:民間企業	
180		4	1	1	1				食品関連産業ネクストチャレンジ支援プロジェクト事業(食品関連産業経営カステップアップ支援)	R2年度～	9,075		—				—	県(中小企業支援課)	委託先:(公財)かごしま産業支援センター	
181	新規	4	1	1	1				サービス業販売チャネル新規開拓・生産性向上支援事業	R3年度				256,902	1 サービス業販売チャネル新規開拓・生産性向上支援事業費補助金 ・県内サービス業者 200社程度 ・補助上限額 1,500千円 ・補助率 3/4以内	事業終了	—	県(中小企業支援課)	委託先:民間企業	
182		4	1	1	1				食品関連産業「カイゼン」定着支援事業	29年度～	—	—	—	—	—	事業終了	—	県(新産業創出室)	委託先:(公財)かごしま産業支援センター	
183		4	1	1	1				食品関連産業ネクストチャレンジ支援プロジェクト事業(食品関連産業「カイゼン」活動強化支援)	R2年度～		(1) 企業訪問現場指導 ・一定程度生産管理等を理解した企業(フラッグシップ企業)を対象に不良率、歩留まり、廃棄率等を改善させるなど、より品質管理、生産効率等の面から利益に直結するカイゼン助言等指導をカイゼンインストラクターが訪問の上行う。 ・対象者:経営者・役員及び工場長、従業員等 ・実績:訪問回数(23社209回令和3年1月末実績) (2) 『食の「カイゼン」ゼミ』支援 ①ゼミ開催・運営支援 ・カイゼンインストラクターの指導のもと、企業自らがカイゼンできるようにするため、定期的な社内ゼミの開催・運営支援を行うとともに、ゼミ交流を行う。 ・対象者:主に 助言等を受けた企業の工場長、従業員等 ・実績:訪問回数(11社48回令和3年1月末実績) ②ゼミ発表会開催 ・内容:社内ゼミ開催・運営支援の指導を受けた企業の発表会を行い、優秀企業を表彰する。 ・日時:令和3年2月5日(金) ・会場:鹿児島市(マリンパレス鹿児島) ・被表彰者:5社 ・参加者:119名(オンライン含む)	—	9,085	(1) 企業訪問現場指導 ・一定程度生産管理等を理解した企業(フラッグシップ企業)を対象に不良率、歩留まり、廃棄率等を改善させるなど、より品質管理、生産効率等の面から利益に直結するカイゼン助言等指導をカイゼンインストラクターが訪問の上行う。 ・対象者:経営者・役員及び工場長、従業員等 (2) 『食の「カイゼン」ゼミ』支援 ①ゼミ開催・運営支援 ・カイゼンインストラクターの指導のもと、企業自らがカイゼンできるようにするため、定期的な社内ゼミの開催・運営支援を行うとともに、ゼミ交流を行う。 ・対象者:主に 助言等を受けた企業の工場長、従業員等 ②ゼミ発表会開催 ・内容:社内ゼミ開催・運営支援の指導を受けた企業の発表会を行い、優秀企業を表彰する。	事業終了	—	県(新産業創出室)	委託先:(公財)かごしま産業支援センター	
184		4	1	1	1				講習会・講演会	—	3,520	継続実施	◎	6,110	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所		
185		4	1	1	1				エキスパートバンク事業	—	6,563	・170事業所 ・延指導回数207回	◎	6,600	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所		
186		4	1	1	1				ビジネスドクターナビ事業	25年度～	—	・登録専門家60名	○	—	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所		

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容 (予定含む)  十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額	R3年度の実施内容 (予定含む)	R4年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
187		4	1	1	1				中小企業経営革新支援事業	—	—	—	◎	—	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所		
188		4	1	1	1				web経営相談事業	26年度～	—	—	◎	—	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所		
189		4	1	1	1				補助金情報ナビ事業	26年度～	—	—	◎	—	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所		
190		4	1	1	1				中小企業緊急雇用維持相談支援事業	R2年度	4,645	・延派遣回数37回(34社) ・延窓口相談回数74回(69社)	◎	—	—	事業終了		鹿児島商工会議所		
191		4	1	1	1				講習会・講演会	—	2,312	集団講習 計2回52名参加 個別講習計41回427名参加	◎	2,259	継続実施	継続予定	—	かごしま市商工会		
192		4	1	1	1				エキスパートバンク事業	—	—	計71回受講	◎	—	継続実施	継続予定	—	鹿児島県商工会連合会(かごしま市商工会)		
193		4	1	1	1	○	○		よろず支援拠点事業	26年度～	85,731	(1) 支援体制 ・チーフコーディネーター1名 ・サブチーフコーディネーター1名 ・コーディネーター15名 (2) 支援内容 ① 経営革新支援 ② 経営改善支援 ③ ワンストップサービス	◎	84,627	(1) 支援体制 ・チーフコーディネーター1名 ・サブチーフコーディネーター1名 ・コーディネーター17名 (2) 支援内容 ① 経営革新支援 ② 経営改善支援 ③ ワンストップサービス	継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(経営支援課)		
194		4	1	1	1		○		そうしんビジネス・イノベーション大賞	24年度～	—	—	◎	—	—	—	—	鹿児島相互信用金庫		
195		4	1	1	1		○		そうしんブレーン21朝食勉強会	—	—	—	◎	—	—	—	—	鹿児島相互信用金庫		
196		4	1	1	1		○		そうしんブレーン21未来塾	—	—	—	◎	—	—	—	—	鹿児島相互信用金庫		
197		4	1	1	1				かしん経営大学	8年度～	—	—	◎	—	—	—	—	鹿児島信用金庫		
198		4	1	1	1				かしんトップマネジメント大学	22年度～	—	—	◎	—	—	—	—	鹿児島信用金庫		
199		4	1	1	1				南友会の運営「異業種交流会」	6年度～	—	—	◎	—	—	—	—	南日本銀行		



No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容 (予定含む)  十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	R2 事業 評価	事業費 (千円) R3 予算額	R3年度の実施内容 (予定含む)	R4年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
200		4	1	1	1				ビジネスセミナー	7年度～		中小企業・個人事業主の経営基盤強化の一助として、時事に応じたビジネスセミナーを実施する。	○		1 実施方針 中小企業・個人事業主の経営基盤強化の一助として、時事に応じたビジネスセミナーを実施する。 2 スケジュール (1)新入生向けセミナー (2)事業者向け相談会	継続予定		南日本銀行	(1)民間企業 (2)公財)かごしま産業支援センター鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点 (3)民間企業	
201		4	1	1	1				かしん経営者フォーラム	25年度～		経済・経営・財務・マーケティング・人事・労務等の経営学を中心とした勉強会を通じて企業と人の繁栄を目指す。			事業承継セミナーとして実施				鹿児島信用金庫	
202	拡充	4	1	1	2		○		中小企業資金融資事業	S35年度～	259,607	本市中小企業者(事業協同組合等を含む)の資金調達を円滑にし、経営基盤の安定と振興を図る。 1.制度を利用する中小企業者に対する信用保証料補助 2.信用保証協会、商工中金に対する損失補償 3.災害対策資金の利用者に対する利子補給 4.金融ガイドブックの作成 5.新型コロナウイルス感染症関連資金を利用した市内中小企業者に対する利子補給	○	302,850	1 実施方針 本市中小企業融資制度の円滑な運用を図るとともに、経済状況に即応した事業資金調達が図られるよう適切に対応する。  (主な変更点) ・創業支援資金の対応保証制度の変更 ・環境配慮促進資金を利用して購入できる社用車の種類の拡大(プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車、クリーンディーゼル自動車を追加)  (新型コロナウイルス感染症関連資金利子補給) 申請件数:671件 補助金額:48,246,649円	継続予定	—	産業支援課		
203		4	1	1	2		○		新規開業支援利子補給金交付事業	19年度～	5,020	創業支援資金を利用した創業者に対して、借入後当初12か月以内に支払った利子相当額を補助する。(上限30万円)	○	4,292	1 実施方針 創業者に対し利子補給を行い、利払い負担の軽減を図ることをもって、創業期の経営安定と事業の健全な発展を支援する。	継続予定	—	産業支援課		
204		4	1	1	2				地域総合整備資金貸付事業	—	—	地域振興に資する民間事業活動等が積極的に展開されるように、地方公共団体が、(財)地域総合整備財団(通称:ふるさと財団)の支援を得て、民間事業者等に無利子資金の貸し付けを行う。	—	—	継続実施			産業支援課		
205		4	1	1	2				県中小企業融資制度運営事業	14年度～	165,007	制度利用者である中小企業者の保証料負担を軽減するため、保証機関に対する保証料補助を行う。	○	165,121	制度利用者である中小企業者の保証料負担を軽減するため、保証機関に対する保証料補助を行う。	継続予定	—	県(中小企業支援課)		
206	新規	4	1	1	2				中小企業経営バックアップ強化事業	R3年度～		中小企業の事業継続のための支援を強化するため、事業継続計画(BCP)策定及び事業継続マネジメントに関する支援に取り組むとともに、事業継続や事業再生に取り組む中小企業を支える関係機関の支援力を向上させる取組を併せて行い、地域経済の持続的な発展を図る。		7,958	1 BCP策定・BCM支援 ① セミナー開催 ② アドバイザーによる支援 ③ 中小企業経営バックアップ強化事業費補助金 ・補助上限額 500千円 ・補助率 1/2以内 2 支援力向上支援	継続予定	—	県(中小企業支援課)	委託先:民間企業	
207		4	1	1	2				ワンストップ専門相談事業	—	168	様々な専門的相談に対応するため、毎月第2水曜日の午後に、弁護士・税理士の専門家による個別・無料の相談会を実施。	○	420	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所		
208		4	1	1	2				金融指導事業	—	—	小規模事業者・中小企業者の資金繰りを支援するため、マル経資金の推薦や、日本政策金融公庫・県・市の制度融資の斡旋を行う。	○	—	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所		
209		4	1	1	2				経営安定特別相談事業	—	869	倒産等の危機に直面している中小企業者に対して、商工調停士等の専門スタッフが再建の方策を講じ、問題の円滑な解決に向けた支援を行う。	○	1,250	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所		
210		4	1	1	2				鹿児島県中小企業再生支援協議会事業	15年度～	48,669	(九州経済産業局委託) 中小企業の再生に向けた取り組みを支援するため、競争力強化法に基づき設置し、事業の将来性はあるが、財務上の問題を抱えている中小企業を対象に、再生計画策定支援及び計画策定後のフォローアップを行う。	○	96,750	・相談企業数 60企業 ・再生取組案件 47企業 ・完了案件 46企業	継続予定		鹿児島商工会議所		

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容 (予定含む)  十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額	R3年度の実施内容 (予定含む)	R4年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
211		4	1	1	2				消費税軽減対策相談窓口相談等事業	25年度～	—	—	—	—	—	事業終了		鹿児島商工会議所		
212		4	1	1	2				制度改正に伴う専門家派遣等事業 ※H31は「消費税軽減税率窓口相談等事業」	R2年度～	1,500	労働法制、税制度、民法等の制度改革等による諸課題への対応や生産性向上支援として以下の事業を実施。 1.セミナー・講習会等の開催 ・・・年5回受講者合計142名 2.巡回訪問・窓口相談等における制度改革内容等の周知等 ・・・巡回指導301件/窓口指導2,519件	○	1,500	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所		
213		4	1	1	2				鹿児島県経営改善支援センター事業	25年度～	35,987	金融機関や税理士法人等の認定支援機関と連携して、自ら経営改善計画を策定することが困難な中小企業・小規模事業者の改善計画等の作成を支援する。	○	81,696	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所		
214		4	1	1	2				金融指導事業	—	900	小規模事業者・中小企業者の資金繰りを支援するため、日本政策金融公庫・県市の制度融資の斡旋を行う	○		継続実施	—		かごしま市商工会		
215		4	1	1	2				経営安定特別相談事業	—	—	倒産等の危機に直面している中小企業者に対して、商工調停士等の専門スタッフが再建の方策を講じ、問題の円滑な解決に向けた支援を行う	○		継続実施	—		鹿児島県商工会連合会(かごしま市商工会)		
216		4	1	1	2				諸制度改正に伴う専門家派遣事業 ※H31まで「消費税軽減税率対応窓口相談等事業」	25年度～	701	◎セミナー(2回) 1. 対象:組合、組合員企業(R3.1.15) テーマ:中小企業が知っておくべき民法改正、同一労働同一賃金のポイント 2. 対象:鹿児島県運送事業(協連)(R3.1.22) テーマ:保証契約の有効性・連帯保証書作成上の留意点について ○専門家派遣事業(10回) 1. 対象:鹿児島県火災共済(協)(R2.11.27) テーマ:役員等の社会保険加入について 2. 対象:鹿児島県運送事業(協連)(R2.12.2) テーマ:契約書の見直しについて 3. 対象:奄美市管工事(協)(R2.12.8) テーマ:就業規則の見直しについて 4. 対象:とくしまガス(協業)(R2.12.8) テーマ:消費税改正に伴う会計ツールの運用について 5. 対象:鹿児島県砂販売事業(協)(R2.12.9) テーマ:消費税の実務について 6. 対象:鹿児島県薩摩焼(協)(R2.12.9) テーマ:民法改正に伴う時効の考え方について 7. 対象:鹿児島県火災共済(協)(R2.12.8) テーマ:事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドラインへの対応 8. 対象:鹿児島県オーソトリッチ事業(協)(R2.12.22) テーマ:令和3年度固定資産税軽減策の概要と申請手続きについて 9. 対象:とくしまガス(協業)(R3.1.20) テーマ:消費税改正に伴う会計ツールの運用について 10. 対象:(株)徳之島エルピーガス(R3.1.20) テーマ:消費税改正に伴う会計ツールの運用について ○パンフレット等周知1回	◎	1,500	セミナー5回開催 専門家派遣事業5回 パンフレット等周知1回	継続予定	—		鹿児島県中小企業団体中央会	
217		4	1	1	2				かしん経営相談室	24年度～		事業承継・第二創業等、企業のライフサイクルに応じた経営相談を行う。						鹿児島信用金庫		
218		4	1	1	2				かしん企業サポート相談室	30年度～		取引先の事業継続・発展のために経営課題の解決をサポートする。						鹿児島信用金庫		

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容 (予定含む)  十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額	R3年度の実施内容 (予定含む)	R4年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
219		4	1	1	3				中小企業新製品等利用促進庁内展示会	22年度～		本市中小企業の新製品・新技術の受注機会の支援を図るため、県のトライアル発注制度で認定された本市中小企業者の製品等について、市庁舎内で展示会を開催するほか、必要に応じて、市関係課への製品説明会を実施し、本市による発注を促進する。 ・出展企業 ①県トライアル発注制度で認定を受けた製品等を開発した本市中小企業 ②「メイドインかごしま」支援事業(新商品販路開拓支援)で支援対象の中小企業	—	◎	—	県のトライアル発注制度で認定された本市中小企業者の製品等について、市庁舎内で展示会を開催し、本市による発注を促進する。 1 スケジュール 展示会開催(10月5日～9日) 2 出展企業 ①R2年度県トライアル事業認定企業 ②メイドインかごしま支援事業対象企業 ③フードビジネス推進事業支援対象企業 ④かごしまデザインアワード商品化済企業等	継続予定	-	産業創出課、産業支援課	県
220		4	1	1	3				小規模修繕希望者の登録制度	22年度～	—	市内の小規模事業者を対象に登録制度を設けることにより、市内の事業者の受注機会の拡大を図る。	—	○	-	累計登録業者数(2年度末時点)：60業者	継続実施		契約課	
221		4	1	1	3			○	トライアル発注・販路開拓支援事業	17年度～		県内中小企業等の販路開拓・受注機会の拡大を図るため、企業が開発した製品等について、県の機関が試験的に発注するとともに、県外での展示会等への出展を支援する。	—	—	5,609	1 トライアル発注製品の選定等 ・対象製品：県内の中小企業等が開発した製品など ・募集：令和2年2月7日(金)～4月10日(金) ・選定：令和2年5月～7月 2 県外展示会への出展経費への一部助成 ・対象事業：トライアル発注製品の県外展示会への出展 ・補助率等：対象経費の1/2以内 ・補助限度額：200千円			県(産業立地課)	
222		4	1	2	1				中小企業指導団体助成事業	S28年度～	20,100	中小企業者及び事業協同組合等の総合的な向上改善と育成に努めている指導団体の事業の円滑な運営を促進する。	—	◎	20,100	継続実施	継続予定		産業政策課	
223		4	1	2	1				中小企業経営バックアップ事業 事業承継支援	30年度～	3,300	県内企業の事業承継に対する意識を高め、具体的な承継への取組体制の構築を支援するため、セミナー及び個別相談会を開催する。	—	○	-	1 セミナーの開催 5回 2 個別相談会の開催 2回		-	県(中小企業支援課)	委託先：民間企業
224		4	1	2	1				かごしま中小企業支援ネットワーク	29年度～	0	県内中小企業者の事業再生・事業承継を支援するため、「かごしま中小企業支援ネットワーク」において、会員(金融機関、保証機関、商工団体、士業団体など)相互の協調体制を構築し、情報共有、連携強化を図ります。	—	○	0	1 代表者会議の開催 2 連絡会議の開催 3 研修会の開催 4 情報共有	継続予定	-	県(中小企業支援課)	金融機関、保証機関、商工団体、士業団体など
225	新規	4	1	2	1				中小企業事業承継加速化事業	R3年度～		事業承継に関するセミナー開催やハンドブックの作成・配布等を行うとともに、企業評価等にかかる現状把握の取組等への支援を行う。加えて、代替わりを契機に環境対応を図り未来へと繋いでいく中小企業をさらに支援する。	—	—	22,897	1 プログラムセミナー開催等 2 中小企業事業承継加速化事業費補助金 ・補助上限額 2,000千円 ・補助率 1/2内 3 代替わり伴走型支援	継続予定	-	県(中小企業支援課)	委託先：民間企業、(公財)かごしま産業支援センター、鹿児島県商工会連合会
226		4	1	2	1				事業承継等コンサルティング推進事業	R2年度	6,147	県商工会連合会に専用の相談窓口を設置し、相談に応じると共に、県内地域の巡回相談等を行い、事業者の事業承継等を円滑に行う。	—	○	-	1 相談件数 延べ775件(実企業数294者) 2 専門家派遣数 21件		-	県(中小企業支援課)	補助金交付先：鹿児島県商工会連合会
227		4	1	2	1				プッシュ型事業承継支援強化事業	30年度～R2年度	35,371	中小企業の事業承継を促進するため、承継コーディネーターを設置し、県と連携して事業承継支援戦略を策定する。 支援戦略に基づいて、ブロックコーディネーターを設置し、事業承継診断の実施や、県が事務局となっている事業承継ネットワークで掘り起こされた支援ニーズに対して県内支援機関(金融機関、保証機関、商工団体、士業団体、事業引継ぎ支援センター等)、地域の専門家と連携してきめ細かな個別支援等を行う。 また、中小企業向けに事業承継セミナーを開催する。	—	○		・承継コーディネーター1名、ブロックコーディネーター2名 配置 ・支援向け研修会の実施 ・専門家向け研修会の実施 ・事業承継セミナーの開催 ・専門家派遣	事業終了		(公財)かごしま産業支援センター(経営支援課)	県中小企業支援課、県事業引継ぎ支援センター、中小企業基盤整備機構

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容 (予定含む)  十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	R2 事業 評価	事業費 (千円) R3 予算額	R3年度の実施内容 (予定含む)	R4年度以降 (予定)  拡充要素 (予定)	実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出											
228		4	1	2	1				鹿児島県事業引継ぎ支援センター事業	28年度～	12,302	継続実施	○	21,100	「鹿児島県事業承継・引継ぎ支援センター」に名称変更し、継続実施	継続予定	鹿児島商工会議所		
229		4	1	2	1				中小企業連携組織等支援事業 〔組合等運営活性化支援事業 (組合青年部・後継者)〕	—	288	◎	390	◎	◎	◎	鹿児島県中小企業団体中央会 (組織振興課・連携情報課)	県	
230		4	1	2	1				事業承継円滑化支援	20年度～		◎			◎		◎	◎	◎
231		4	1	2	1			○	事業承継相談ネットワーク	20年度～	—	◎			◎		◎	◎	◎
232		4	1	2	1			○	事業承継セミナー	22年度～	—	◎			◎		◎	◎	◎
233		4	1	3	1			○	「知的財産推進戦略」推進事業	19年度～		◎			◎		◎	◎	◎
234		4	1	3	2			○	中小企業等外国出願支援事業	24年度～	2,916	◎			◎		◎	◎	◎
235		4	1	4	1			○	専門家派遣事業	—	2,974	◎			◎		◎	◎	◎
236		4	1	4	1				IoT・AI等導入コーディネート事業	31(R元)年度～		◎			◎		◎	◎	◎
237	拡充	4	1	4	1				サービス業IoT・AI等中核技術導入支援事業	31(R元)年度～		◎			◎		◎	◎	◎

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容 (予定含む)  十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	R2 事業 評価	事業費 (千円) R3 予算額	R3年度の実施内容 (予定含む)	R4年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等	
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)				
238		4	1	4	1				ビジネスアプリ紹介サービス(ここからアプリ)	31(R元)年度～		中小企業・小規模事業者のIT導入による生産性向上を支援するため、サイトでビジネスアプリ紹介サービスを提供します。		○		同左	継続予定		中小企業基盤整備機構		
239		4	1	4	1				IT経営簡易診断	R2年度～		3回の面談を通して、経営課題・業務課題を全体最適の視点から整理・見える化し、企業にあったIT活用可能性を提案します		○		同左	継続予定		中小企業基盤整備機構		
240		4	1	4	1				中小企業デジタル化応援隊事業	R2年度～		中小企業等のさまざまな経営課題を解決する一助として、デジタル化・IT活用の専門的なサポートを充実させるため、IT専門家を「中小企業デジタル化応援隊」として選定し、その活動を支援する取り組みです。スキルや専門知識のあるIT専門家の紹介や、謝金制度により相談費用の一部を国が負担するなどのメリットがあります。		○		同左	継続予定		中小企業基盤整備機構		
241		4	2	1	1				鹿児島市商工業振興関係機関連絡会議	23年度～	—	本市内には、中小企業等の経営や事業展開を支援する機関が集積し、それぞれが各種支援を行っていることから、各機関が有する支援メニューや情報を共有し、相互に連携することにより、事業者へのさらなる効率的・効果的な支援につなげる場として開催するもの。	—	—	※コロナ感染拡大の影響により中止	—	※プラン推進会議後に報告会を開催予定	継続予定		産業政策課	
242		4	2	1	1				地域中小企業支援事業支援機関連携会議	—	—	鹿児島商工会議所、鹿児島県商工会連合会、かごしま市商工会の3支援機関と鹿児島市(産業支援課・産業創出課・雇用推進課)により、鹿児島地域の中小・小規模事業者支援に関する情報交換を目的とした連携会議を開催。	—	○	—	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所、かごしま市商工会		
243		4	2	1	1				中小企業支援機関連携推進会議	12年度～	—	中小企業に対する支援事業を効率的かつ効果的に実施するため、かごしま産業支援センターと県内の中小企業支援機関における連携のあり方及び支援方策等について協議し、支援体制の相互補完を行う。	—	◎	—	第1回 日時:令和2年10月29日(木) 第2回 日時:令和2年2月18日(木)	第1回 日時:令和3年7月上旬 第2回 日時:令和4年2月中旬～下旬	継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(経営支援課)	
244		4	2	1	1				産業支援コーディネーター等連絡会議の開催	—	—	産業創出に関わる「コーディネーター職」の交流と情報共有を目的とした会議を年数回開催している。	—	○	—	令和2年7月22日、令和3年3月2日開催	年2回開催予定		鹿児島大学産学・地域共創センター	県内関係機関	
245		4	2	2	1				鹿児島市商工業振興プラン推進会議	23年度～	8,758	平成23年3月に策定した「鹿児島市商工業振興プラン」の着実な推進に向け、関係団体の代表者や学識経験者等で構成する推進会議を設置し、プランに位置づけた施策の進捗状況及び成果指標の達成の状況を把握するとともに、施策の見直しや新たな施策の展開等について協議・調整を行う。	—	○	8,216	※コロナ感染拡大の影響により中止 ※有識者ヒアリングを実施する際に資料配布	1 期日:令和3年7月9日 2 内 容:プランの進捗状況の確認・協議など			産業政策課	
246		4	2	2	1				メール配信サービス事業	—	—	当所セミナー等の各種事業や、関係団体事業、各種経営情報をタイムリーに案内するため、メールマガジンを発信。発行は毎月5日と20日。	—	◎	—	継続実施	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所	
247		4	2	2	1				中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業(ミラサポ) ※H25は「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」	25年度～	—	中小企業・小規模事業者(創業予定者含む)が専門家と経営・起業に関する情報交換や相談に対応できるように、ITクラウドを活用した経営支援システムを開発・運営するとともに、高度な経営課題等の相談に対応するため、専門課派遣を行う。	—	○	—	本年度は講習会(個別指導)や他の事業費にて専門家による個別指導を実施・対応した。	継続実施 ※R3は「中小企業119専門家派遣事業」			鹿児島商工会議所、かごしま市商工会	
248		4	2	2	1				情報支援事業	28年度～	360	中小企業の情報化を支援するため、各種支援事業や企業経営に役立つ情報等を提供する。	—	○	861	・インターネットによる情報提供 ・メールマガジン配信サービス ・南日本新聞での経営関連記事の提供	・インターネットによる情報提供 ・メールマガジン配信サービス ・南日本新聞での経営関連記事の提供	継続予定		(公財)かごしま産業支援センター(総務情報課)	
249		4	2	2	2		○		輸出チャレンジ支援セミナー(ジェットロとの共催)	25年度～	0	輸出に興味のある中小企業者や、輸出チャレンジ支援事業の補助を受けた中小企業者を対象に、輸出に関するセミナーを実施し、新たに輸出にチャレンジする事業者の掘り起こしを行うとともに、輸出に関するスキルアップを図り、海外への販路開拓を促進する。	—	—	—	新型コロナウイルス感染症の影響により開催せず。	休止事業	継続予定	—	産業政策課	ジェットロ
250		4	3	1	1		○		創業応援メール	25年度～	—	創業者向けのメール配信、ブログ等を通じて、施策や会議所の情報を伝え創業相談者の創出を図る。	—	○	—	継続実施	継続実施	継続予定		鹿児島商工会議所	

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容 (予定含む)  十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額	R3年度の実施内容 (予定含む)	R4年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
251		4	3	1	1			○	かぎん未来創造アイデアソングプログラム	R2年度～		(1)Day1 ワークショップ①:課題洗い出し、調査項目整理 (2)Day2 ワークショップ②:事業化イメージ発表、事業計画書作成説明 (3)Day3 事業計画策定、相談会 (4)Day4 成果発表会、プレゼンテーション・審査	◎	—	未定			鹿児島銀行	ネクスト鹿児島	
252		4	3	1	1			○	女性のための起業カフェ	29年度～	—	よろず支援拠点との連携にて実施予定、時期未定						鹿児島相互信用金庫	鹿児島県よろず支援拠点	
253		4	3	1	2			○	新規創業者等育成支援事業(セミナー等開催、特定創業支援等事業)	20年度～	7,964	1 新規創業者支援 ・IM(2名)が経営面、販路面のアドバイスなど成長のための支援を行う。 2 創業・ビジネスセミナーの開催 ・創業スキル養成講座・基礎編(6回シリーズ・延べ259名) ・創業カフェ(1回・34名) ・創業スキル養成講座・実践編(5回シリーズ・延べ65名) ・事業承継・第二創業サポートセミナー(1回・23名) ・入居者等勉強会 3 販路開拓・マッチング支援 4 創業者継続支援等  【特定創業支援事業】 5 ワンストップ相談窓口 6 創業スキル関連講座 7 インキュベーション事業	○	7,531	1 新規創業者支援 ・IM(2名)が経営面、販路面のアドバイスなど成長のための支援を行う。 2 創業・ビジネスセミナーの開催 ・創業スキル養成講座・基礎編(6回シリーズ) ・創業スキル養成講座・実践編(5回シリーズ) ・入居者等勉強会 3 販路開拓・マッチング支援 4 創業者継続支援等  【特定創業支援事業】 5 ワンストップ相談窓口 6 創業スキル関連講座 7 インキュベーション事業	継続予定	—	産業創出課	関係機関、民間企業等	
254		4	3	1	2			○	女性・学生・シニア起業チャレンジ支援事業	29年度～	2,727	1 創業・ビジネスセミナーの開催 (1)さつまおごし起業応援のつどい(2回)(2回・延べ65名) (2)未来起業家応援セミナー(1回・49名) (3)セカンドステージ起業チャレンジセミナー(1回・26名)	○	1,284	相談支援を実施	継続予定	—	産業創出課	関係機関、民間企業等	
255		4	3	1	2			○	起業家スタートアップ支援事業	29年度～		1 次世代ベンチャー創出支援事業 ・対象者:県内大学等 ・内容:専門家による県内大学等に眠る技術シーズの発掘、起業支援 2 ビジネスプランコンテストの開催 ・対象者:県内で起業予定の者、県内中小企業者等 ・対象事業:新規性及び成長性がある事業など ・内容:1次審査、専門セミナーの開催、最終審査(プレゼン発表) 3 補助事業 ・対象者:県内において年度内に起業しようとする者、起業して2年未満の者 ・対象業種:サービス業(一部対象外あり)、卸売・小売業 ・対象経費:店舗改装費、設備費、広報費、外注費、旅費等 ・補助率等:2/3以内上限80万円 ・助成件数:40件 ※ 次の場合は、一定の配慮を行う ・若者・女性が起業する場合 ・県外より鹿児島県内に移住して起業する場合 ・過疎地域等で起業する場合 ・鹿児島県ビジネスプランコンテストの表彰者が起業する場合	—	—	—	事業終了		県(新産業創出室)	委託先:(公財)かごしま産業支援センター等	

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容(予定含む)		R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額	R4年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出					十分に達成された(100%以上):◎	概ね達成された(70%以上):○			あまり達成されなかった(70%未満):△	△		
256	新規	4	3	1	2			○	起業支援プロジェクト事業	R3年度～	県内各地の地域資源を活かした新しいビジネスや、地域課題を解決する新しいビジネスの創出など将来的な起業・ビジネスプロジェクトのスタートに向けてに取り組む起業準備者等を包括的かつ継続的に支援することで、起業に向けた機運の醸成を図るとともに、起業しやすい環境を整備し、若者の活躍の場の拡大や地域における起業、起業を通じた地域経済の活性化を図る。		十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	○	37,205	継続予定		県(新産業創出室)	委託先:(公財)かごしま産業支援センター等	
257		4	3	1	2			○	経営指導員・専門家等によるハンズオン支援(鹿児島市特定創業支援事業)	26年度～	産業競争力強化法に基づく「創業支援事業計画」に沿って新規当業者等の創業実現に取り組むもので、経営指導員によるアドバイス、税理士・中小企業診断士等による専門家個別相談などを実施。	—	継続実施	○	—	継続予定		鹿児島商工会議所	市(産業創出課)	
258		4	3	1	2			○	経営指導員・専門家等によるハンズオン支援(鹿児島市特定創業支援事業)	29年度～	産業競争力強化法に基づく「創業支援事業計画」に沿って新規当業者等の創業実現に取り組むもので、経営指導員によるアドバイス、税理士・中小企業診断士等による専門家個別相談などを実施。	—	継続実施	△	—	継続予定	—	かごしま市商工会	市(産業創出課)	
259		4	3	1	2				中小企業連携組織等支援事業(組合等連携強化指導事業(創業・起業・新分野))	—	組合を対象とし、5つのテーマに基づき、セミナーを開催する。テーマは以下の通り。 ・新規事業 (1) 対象:名瀬中央通りアーケード商店街(振)(R2.11.24) テーマ:新たな生活様式に対応した商店街活動の活性化～アプリ導入による情報発信について～ ・地域資源振興 (1) 対象:(協)南州高山ミートセンター(R3.1.25) テーマ:黒豚と地域産業資源を掛け合わせた新商品(レシピ)開発 (2) 対象:(協)南州高山ミートセンター(R3.2.22) テーマ:黒豚と地域産業資源を掛け合わせた新商品(レシピ)開発～開発した春メニューの魅せ方について～ ・事業再構築 (1) 対象:鹿児島個人タクシー事業(協)(R2.12.4) テーマ:無線事業の再構築について ・経営強化・運営改善 (1) 対象:鹿児島機械金属工業団地(協)(R2.4.22) テーマ:これからの組合のあり方について～活路開拓事業を活用したビジョン策定への道筋～ (2) 対象:組合、組合員企業(R2.11.4) テーマ:①中小企業施策の活用について ②経営革新計画について (3) 対象:鹿児島木材産業(協)(R3.2.17) テーマ:BCP(事業継続計画)について ・労働環境整備 (1) 対象:組合、組合員企業(R3.1.20) テーマ:①コロナ禍における働き方改革と労務管理のあり方について ②職場のトラブル予防について	584	◎	1,210	継続予定	—	鹿児島県中小企業団体中央会(組織振興課・連携情報課)	県		
260		4	3	1	2			○	創業促進事業 ※H25は「地域需要創造型等起業・創業促進事業」	24年度～	新たに起業・創業や第二創業を行う者に対して、その創業等に要する経費の一部を助成する事業で新たな需要や雇用の創出を図り、我が国経済を活性化させることを目的とする。	106	1 今後の実施方針 平成24年度及び平成25年度補正事業者に対する事業完了後のフォローを実施することにより、新たな需要や雇用の創出を喚起して経済の活性化を図る。 2 スケジュール (1)補助事業者に対する事業化状況確認・支援、また連携による新たな組織化等の支援を実施する。	◎	0	事業終了	—	鹿児島県中小企業団体中央会	中小企業庁、認定支援機関	

商工業振興プランに係る事業概要等一覧(R2・3年度)

網かけは、鹿児島市以外(関係機関)の取組

資料 3 ②

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容(予定含む)		R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額	R4年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等	
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					十分に達成された(100%以上):◎	概ね達成された(70%以上):○			R4年度以降(予定)	拡充要素(予定)			
261		4	3	1	2				起業ライダーマモル(AIチャットポット)	31(R元)年度～			同左	○		同左	継続予定		中小企業基盤整備機構		
262		4	3	1	2			○	新規創業者等育成支援業務の受託	25年度～			以下の内容にて実施予定 ①インキュベーションマネージャーの配置 ②創業スキル養成講座(基礎編)(全6回開催) ③創業スキル養成講座(実践編)(全5回開催) ④情報関連セミナー、入居者勉強会の開催 ⑤ソーシャルビジネス事業者支援(助言、マッチング支援、アドバイザー派遣、データベース管理) ⑥鹿児島市新規創業事業の広報・アンケート実施及び市インキュベーションセンターの入居者募集等 実施中					鹿児島相互信用金庫	市(産業創出課)		
263		4	3	1	2	○		○	そうしん食の起業家アカデミー	31(R元)年度～			【食の“あきない”特訓コース】 令和2年7月募集開始 令和2年9月開講 令和3年2月終了 【フードトラック飲食経営体感コース】 令和3年3月～					鹿児島相互信用金庫			
264		4	3	1	3			○	ソーホーかごしま管理運営事業	16年度～	19,237		SOHO事業者を育成・支援するための拠点施設「ソーホーかごしま」の管理・運営を行うことにより、ベンチャービジネスの展開や新規創業を促進し、本市経済の活性化を図る。	○	19,211		SOHO事業者を育成・支援するための拠点施設「ソーホーかごしま」の管理・運営を行うことにより、ベンチャービジネスの展開や新規創業を促進し、本市経済の活性化を図る。	継続予定	—	産業創出課	
265		4	3	2	1	○			人材マネジメント強化事業	29年度～			1 職場環境・処遇改善に関するセミナーの開催 2回 2 職場環境改善等に関する専門家(アドバイザー)の派遣 (1) 対象事業者 県内食品関連企業 6社 (2) 専門家派遣の内容 ① 職場内研修・会議開催に対する支援 ② 職場環境整備に対する助言・指導等 (3) 派遣回数 1企業当たり 4回	◎		1 職場環境・処遇改善に関するセミナーの開催 2回 2 職場環境改善等に関する専門家(アドバイザー)の派遣 (1) 対象事業者 県内食品関連企業 6社 (2) 専門家派遣の内容 ① 職場内研修・会議開催に対する支援 ② 職場環境整備に対する助言・指導等 (3) 派遣回数 1企業当たり 4回			県(商工政策課)		
266		4	3	2	2				高度外国人材活躍推進コーディネーターによる伴走型支援	31(R元)年度～	非公開	1社支援		◎	非公開	外国人材コーディネーターによる伴走型支援	継続予定	—	ジェトロ		
267		4	3	2	2				海外国際化人材インターンシップ生受入事業	—	非公開	オンラインインターンシップ事業を実施。参加企業なし。	—		予定なし		事業終了	—	ジェトロ		
268		4	3	2	3			○	「起業—ビジネスの発見と創出」の開講 ※H29は「起業のための人材育成」を開講	26年度～			「起業—ビジネスの発見と創出」(後期)開講	○		継続実施			鹿児島大学	鹿児島銀行 野村證券	
269		4	3	2	3				「地域人材育成プログラム」事業の推進	R2年度～	1,975		地域人材育成プログラムは平成28年度入学生から履修しており、令和元年度初めて「修了証」を発行した。令和2年度も事業協働地域(県市町村)や事業協働機関(企業等)との連携協定に基づくフィールドワークを実施した。	◎	4,120	地域人材育成プログラムは平成28年度入学生から履修しており、令和元年度初めて「修了証」を発行した。令和3年度も事業協働地域(県市町村)や事業協働機関(企業等)との連携協定に基づくフィールドワークを実施予定。			鹿児島国際大学 産学官地域連携センター	9事業協働地域、9機関	
270		4	3	3	1			○	そうしん求人相談会	30年度～			プロフェッショナル人材戦略拠点と共催						鹿児島相互信用金庫	鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点	



No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容(予定含む)		R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額		R4年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出					R3年度の実施内容(予定含む)			R4年度以降(予定) 拡充要素(予定)					
271		4	3	3	2				留学生人材確保推進事業	31(R元)年度～	在学中から鹿児島県の産業や事業所への理解促進を図り、卒業後も鹿児島県で活躍する有能な人材を確保するため、留学生を対象とした職場見学会を開催する。	—	十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	—	—	休止事業	継続予定		雇用推進課		
272		4	3	3	2				雇用対策連携協定(旧:労働関係相談及び雇用促進事業)	S49年度～	雇用対策連携協定 鹿児島労働局と締結した協定に基づき、鹿児島市域の雇用・労働環境の充実に向けた取組を推進する。	20	雇用対策連携協定 協定に基づく事業計画を策定し、雇用・労働環境の充実に向けた取組を推進	○	—	雇用対策連携協定 協定に基づく事業計画を策定し、雇用・労働環境の充実に向けた取組を推進	継続予定		雇用推進課		
273		4	3	3	2				就職困難者等雇用促進助成事業	63年度～	高年齢者等就職困難者の雇用機会の増大及び雇用の定着を図るため、市内に事業所を有する中小企業の事業主が、市内に住所を有する就職困難者等を継続して雇用する労働者として雇い入れた場合に、事業主に対し奨励金を支給する。	6,334	就職困難者等雇用奨励金を支給する。  1 対象労働者:市内に住所を有する身体障害者等、高年齢者、精神障害者、母子家庭の母等、父子家庭の父、生活保護受給者、十分なキャリア形成がなされず正規雇用になりにくいことが困難な者等及びその他就職が特に困難な者  2 奨励金の額 ・重度障害者等、精神障害者 月額6,000円を12ヶ月間 ・上記以外の障害者、発達障害者・難治性疾患患者 月額3,000円を12ヶ月間 ・高年齢者(60歳以上)、母子家庭の母等、父子家庭の父、生活保護受給者等、十分なキャリア形成がなされず正規雇用になりにくいことが困難な者及びその他 月額3,000円を6ヶ月間 ・三年以上以内既卒者等 36,000円を1回 ・障害者(初回雇用) 36,000円を1回	○	8,276	就職困難者等雇用奨励金を支給する。  1 対象労働者:市内に住所を有する身体障害者等、高年齢者、精神障害者、母子家庭の母等、父子家庭の父、生活保護受給者、十分なキャリア形成がなされず正規雇用になりにくいことが困難な者等及びその他就職が特に困難な者  2 奨励金の額 ・重度障害者等、精神障害者 月額6,000円を12ヶ月間 ・上記以外の障害者、発達障害者・難治性疾患患者 月額3,000円を12ヶ月間 ・高年齢者(60歳以上)、母子家庭の母等、父子家庭の父、生活保護受給者等、十分なキャリア形成がなされず正規雇用になりにくいことが困難な者及びその他 月額3,000円を6ヶ月間 ・三年以上以内既卒者等 36,000円を1回 ・障害者(初回雇用) 36,000円を1回	継続予定		雇用推進課		
274		4	3	3	2				高年齢者就業機会確保等事業	56年度～	臨時的・短期的な就業を通じて、定年退職者等に就業機会を提供するシルバー人材センターを育成することにより、高年齢者の社会参加や生きがいづくりを図り、活力ある地域社会づくりを推進するとともに、高年齢者の持つ知識・経験や技能・技術を就労分野において積極的に活用促進する。	62,554	1 (公社)鹿児島市シルバー人材センターへの助成 高年齢者の就業機会の拡大と福祉の向上に取り組むシルバー人材センターに対し、補助を行う。  2 就労促進ガイドブックの発行 高年齢者雇用に関するセミナー等の情報を掲載した紹介冊子を発行(8,000部)	○	61,841	(公社)鹿児島市シルバー人材センターへの助成 高年齢者の就業機会の拡大と福祉の向上に取り組むシルバー人材センターに対し、補助を行う。	継続予定		雇用推進課		
275		4	3	3	2				若年者就職サポート事業	16年度～	若年者の雇用状況の改善を図るため、求人数の減少や雇用面のミスマッチなどの課題に対応した取組を実施する	429	1 求人開拓 市職員が直接経済団体(5団体)を訪問し若者の雇用確保及び地元就職促進に向けた要請を行う。  2 キャリア形成ガイドブックの発行 セミナー等の紹介冊子を発行(10,000部)  3 高校生ステップアップセミナーの開催 就職を希望する市内高校3年生を対象に面接試験の対応研修等を実施  4 新就職者激励大会の開催 市内の事業所に就職する新規学卒者を対象者に社会人としての基礎研修を実施	○	144	1 求人開拓 市職員が直接経済団体(5団体)を訪問し若者の地元就職促進に向けた要請を行う。  2 高校生ステップアップセミナーの開催 就職を希望する市内高校3年生を対象に面接試験の対応研修等を実施  3 新就職者激励大会の開催 市内の事業所に就職する新規学卒者を対象者に社会人としての基礎研修を実施	継続予定		雇用推進課		
276		4	3	3	2				若年者等雇用促進助成事業	21年度～	雇用環境の厳しい若年者等の正規雇用の機会を拡大するため、国のトライアル雇用事業によりトライアル雇用した市内事業主に対し、支援金を支給する。	2,273	トライアル雇用支援金を支給する。  1 対象労働者 市内に住所を有し(住民登録があること)、国のトライアル雇用助成金の支給対象労働者として、市内に事業所を有する事業主に雇用された者。ただし、申請日において引き続き雇用されていること。  2 支援金の額 国のトライアル雇用助成金の2分の1の額	△	1,000	トライアル雇用支援金を支給する。  1 対象労働者 市内に住所を有し(住民登録があること)、国のトライアル雇用助成金の支給対象労働者として、市内に事業所を有する事業主に雇用された者。ただし、申請日において引き続き雇用されていること。  2 支援金の額 国のトライアル雇用助成金の2分の1の額 ※3年度は2年度中に国の助成金の支給決定を受けた事業主のみ対象	拡充	新型コロナウイルス感染症対応(短時間)トライアルコースを追加予定	雇用推進課		

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容 (予定含む)  十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額	R3年度の実施内容 (予定含む)	R4年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
277		4	3	3	2				障害者技能向上支援事業	25年度～	295	・技能体験教室の開催 ・障害者技能労働者奨励金の支給 ・障害者雇用ガイドの発行	○	22	・障害者雇用ガイドの発行	継続予定		雇用推進課		
278		4	3	3	2				ものづくり職人育成支援事業	27年度～	520	ものづくり職人育成支援金を支給する。  1 対象者 市内に事業所を有する事業主であって、当該事業所で雇用する従業員に、鹿児島市職業訓練センターに(職)鹿児島市職業訓練協会が設置する鹿児島高等技術専門校で実施する職業訓練を受講させ、その職業訓練に係る経費を負担する者  2 対象経費 事業主が支払った訓練校の入学金及び授業料  3 補助率 2分の1	○	698	ものづくり職人育成支援金を支給する。  1 対象者 市内に事業所を有する事業主であって、当該事業所で雇用する従業員に、鹿児島市職業訓練センターに(職)鹿児島市職業訓練協会が設置する鹿児島高等技術専門校で実施する職業訓練を受講させ、その職業訓練に係る経費を負担する者  2 対象経費 事業主が支払った訓練校の入学金及び授業料  3 補助率 2分の1	継続予定		雇用推進課		
279		4	3	3	2				かごしまで働きたい若者応援会議運営事業	29年度～	49	「かごしまで働きたい若者応援会議」の開催(年1回)	○	57	「かごしまで働きたい若者応援会議」の開催(年1回)	継続予定		雇用推進課		
280		4	3	3	2				働きたい女性の就活応援事業	29年度～	1,208	1 働きたい女性のためのツアー型職場見学会 定員6名、開催回数8回/年 参加者数:55人  2 働きたいママの就活応援講座 本市子育て交流施設等を活用したミニ講座の開催 参加者数:23人	◎	—	働きたいママの就活応援講座 本市子育て交流施設等を活用したミニ講座の開催 【ゼロ予算事業】	継続予定		雇用推進課		
281		4	3	3	2				連携中枢都市圏合同企業説明会開催事業	29年度～	2,420	合同企業説明会の開催 ・開催日:令和3年11月11日 ・開催場所:鹿児島市(県民交流センター) ・参加企業数:63社	◎	2,710	合同企業説明会の開催 ・開催日:令和4年1月10日 ・開催場所:鹿児島市(県民交流センター) ・参加企業数:60社	継続予定		雇用推進課		
282		4	3	3	2				しごと情報ポータルサイトの運営	29年度～	—	国や県、関係機関を含めた市内の仕事に関する情報をワンストップで提供するポータルサイトを運営し、雇用機会の拡大につなげる。	○	—	国や県、関係機関を含めた市内の仕事に関する情報をわかりやすく案内するかごしま市しごと情報ナビを運営する。	継続予定		雇用推進課		
283		4	3	3	2				若者就職応援フェア「みらいワークかごしま」開催事業	31(R元)年度～	1,977	進学・就職応援フェア「みらいワークかごしま」の開催 ・開催日:令和2年11月1日 ・開催場所:かごしま県民交流センター ・参加者数:610人	○	2,000	進学・就職応援フェア「みらいワークかごしま」の開催 ・開催日:令和3年12月12日 ・開催場所:かごしま県民交流センター	継続予定		雇用推進課	鹿児島労働局、 県(雇用労政課)	
284		4	3	3	2				ものづくり職人等魅力発信事業 (※R元年度までは、ものづくり職人人材マッチング事業)	23年度～	448	ものづくり職人へのインタビュー動画を制作し、魅力発信サイトで紹介	○	休止事業		継続予定		雇用推進課		

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容 (予定含む)  十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—	R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額	R3年度の実施内容 (予定含む)	R4年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出									拡充要素 (予定)			
285									就職氷河期世代活躍支援事業	R2年度～	1,925	就職氷河期世代の方々の職業に関する意識や正規雇用化への課題を明らかにするとともに、今後の施策展開の基礎資料とするためアンケート調査を実施  1 調査対象 市民の中から、令和2年4月1日時点で34歳から49歳までの性別、年代別人口構成割合に応じて無作為に抽出した3,000人  2 回収率 42.2%	○	3,000	正規雇用を目指すためのキャリアアップセミナーを実施する。  1 対象者 正規雇用を目指している就職氷河期世代(35～50歳)の方  2 内容 ・正規雇用を目指すためのセミナー ・個別キャリアコンサルティング ・メンターによる伴走型の支援	継続予定		雇用推進課		
286									雇用維持支援金事業	R2年度～ R3年度	555,223	雇用維持支援金を支給する。  1 対象者 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う休業を令和2年4月1日から9月30日までの期間(第1期)及び10月1日から12月31日(第2期)に実施し、それに伴う雇用調整助成金(緊急雇用安定助成金を含む。)を鹿児島労働局長から受けている、市内に事業所を有する中小企業事業主  2 支援金の額 雇用調整助成金支給決定額の15%	○	373,600	雇用維持支援金を支給する。  1 対象者 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う休業を令和3年1月1日から3月31日までの期間(第3期)に実施し、それに伴う雇用調整助成金(緊急雇用安定助成金を含む。)を鹿児島労働局長から受けている、市内に事業所を有する中小企業事業主  2 支援金の額 雇用調整助成金支給決定額の15%	事業終了		雇用推進課		
287								○	そうしんカバン持ち体験事業	23年度～	—	以下の日程で開催予定 ・受入企業向け事前説明会:令和2年7月 ・事前学習:令和2年8月 ・企業研修:令和2年8月～9月 ・研修報告書提出:令和2年9月 ・研修報告会:令和3年2月上旬						鹿児島相互信用金庫	鹿児島国際大	
288	拡充								移住・就業等支援事業	31(R元)年度～	7,678	移住支援金を支給する。  1 対象者 ①～③すべてに該当するもの ① 移住直前の10年間のうち通算5年以上、かつ、移住直前に連続して1年以上、東京23区内に在住していた方または東京圏から23区内に通勤していた方 ② 令和元年10月3日以降に鹿児島市に転入した方 ③ 就業:鹿児島県就職情報Webサイト「かごjob」に掲載されている対象求人に応募し新規で就業した方 起業:鹿児島県が実施する起業支援事業に係る起業支援金の交付決定を受けた方  2 補助額 単身者:60万円 2人以上の世帯:100万円	△	12,285	移住支援金を支給する。  1 対象者 ①～③すべてに該当するもの ① 移住直前の10年間のうち通算5年以上、かつ、移住直前に連続して1年以上、東京23区内に在住していた方または東京圏から23区内に通勤していた方 ② 令和元年10月3日以降に鹿児島市に転入した方 ③ 就業: ・鹿児島県就職情報Webサイト「かごjob」に掲載されている対象求人に応募し新規で就業した方 ・プロフェッショナル人材事業又は先導的人材マッチング事業を利用して3か月以上就業している方 ・本人の意志により鹿児島市に移住し、引き続き移住前の業務をテレワークで実施している方 起業:鹿児島県が実施する起業支援事業に係る起業支援金の交付決定を受けた方  2 補助額 単身者:60万円 2人以上の世帯:100万円	継続予定	—	雇用推進課・産業創出課		
289								○	鹿児島・渋谷クリエイティブシンポジウム開催事業	31(R元)年度～	7,399	「鹿児島×渋谷 クリエイティブ・シンポジウム」の開催 ・開催日 令和3年1月23日(土)～24日(日) (1)クリエイティブトークセッション ・内容 著名クリエイター等によるトークセッション ・会場 オンライン ・参加者 141名 (2)デザイン展示 ・内容 マークメイザンやかごしまデザインアワードの取組紹介(パネル設置) ・会場 渋谷ヒカリエ8F 8/コート (3)mark MEIZANかごしま暮らし相談会 ・内容 鹿児島への移住に関する個別相談 ・会場 オンライン ・参加者 3組	○	休止事業	継続予定		産業創出課	民間企業等		

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費(千円) R2 決算額	R2年度の実施内容(予定含む)		R2 事業 評価	事業費(千円) R3 予算額	R3年度の実施内容(予定含む)		R4年度以降(予定)		実施主体(所管)	関係機関等
						1食の都	2外貨獲得	3新産業創出					十分に達成された(100%以上):◎	概ね達成された(70%以上):○			あまり達成されなかった(70%未満):△	R2の実施事業なし:—	拡充要素(予定)			
290	新規	4	3	3	3				ふるさと鹿児島UIターン就活応援事業	R3年度～	本県へのUIターン就職の促進を図るため、本県内で行うインターンシップや採用面接において、県外在住の学生や卒業後3年以内の求職者に交通費等を支給する県内企業等を支援します。		十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—		8,821	本県へのUIターン就職を希望する者が、本県内で行う就職活動に要する経費(交通費・宿泊費)について、訪問先である県内企業が全部または一部負担(支給)を行う場合、以下のとおり支援する。  (1) 対象とするUIターン就職者 ① 県外の4年制大学(大学院含む)、短大、専修学校、各種学校等に在籍する学生 ② 大学等卒業後3年以下の求職者(第二新卒者等)  (2) 対象とする就職活動の範囲 インターンシップ、採用面接  (3) 補助上限額 ① 各人に支給した交通費、宿泊費の合計の1/2(千円未満切り捨て) ・九州内在住者 上限1万円/人 ・九州外在住者 上限3万円/人 ② 申請1者あたり上限10万円まで(申請は1者1回まで) ③ ②の上限額まで、利用回数や人数の制限なし		継続予定		県(商工政策課)		
291		4	3	3	3				UIターンフェア	—	県内企業の人材確保と、鹿児島県へのUIターン希望者の就職を促進するため、合同企業説明会を開催する。	5,401	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未開催	—	6,629	R4年3月開催予定		継続予定		県(雇用労政課)、鹿児島労働局		
292		4	3	3	3				ふるさと人材相談室の運営	—	県内企業の人材確保を図るため、東京、大阪及び鹿児島において、県内企業の中核的な人材となるようなUIターン希望者を対象とした無料職業紹介を実施する。	6,665	継続実施	○	6,845	継続実施		継続予定		県(雇用労政課)		
293		4	3	3	4				中小企業退職金共済掛金補助事業	52年度～	市内中小企業の中小企業退職金共済制度及び特定退職金共済制度への新規加入を促進することにより、中小企業勤労者の福祉の増進に寄与する。	2,928	中小企業退職金共済制度及び特定退職金共済制度の掛金の一部を助成する。  1 対象者 次の要件の全てに該当する共済契約者(事業主) ・市内に事務所または事業所を有する者 ・新規に共済契約を締結した月から引き続いて12か月分の掛金を納付している共済契約者  2 補助金額 被共済者1人につき、掛金の額(掛金の額が5,000円を超える時は5,000円)の12か月分に相当する額に100分の20を乗じて得た額	○	5,118	中小企業退職金共済制度及び特定退職金共済制度の掛金の一部を助成する。  1 対象者 次の要件の全てに該当する共済契約者(事業主) ・市内に事務所または事業所を有する者 ・新規に共済契約を締結した月から引き続いて12か月分の掛金を納付している共済契約者  2 補助金額 被共済者1人につき、掛金の額(掛金の額が5,000円を超える時は5,000円)の12か月分に相当する額に100分の20を乗じて得た額		継続予定		雇用推進課		
294		4	3	3	4				中小企業勤労者総合福祉推進事業	5年度～	本市の中小企業勤労者に総合的な福利厚生事業を提供する(公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンターを育成することにより、中小企業勤労者の福祉の向上を図るとともに中小企業の振興、地域社会の活性化に寄与する。	14,826	(公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンターの管理運営等に係る経費の一部を助成する。	○	14,826	(公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンターの管理運営等に係る経費の一部を助成する。		継続予定		雇用推進課		
295		4	3	3	4				勤労者交流センター管理運営事業	12年度～	勤労者の余暇活用の充実と相互交流を促進するため、勤労者交流センターを設置する。	73,490	[管理運営] ・委託先:(公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンター ・業務内容:施設の維持管理、施設等の使用許可、使用料の収納 など	○	73,689	[管理運営] ・委託先:(公財)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンター ・業務内容:施設の維持管理、施設等の使用許可、使用料の収納 など		継続予定		雇用推進課		
296		4	3	3	4				ワーク・ライフ・バランスを目指す事業所応援事業	28年度～	働きやすい職場づくりを進めるため、市内の事業所に対しワーク・ライフ・バランス推進への取組事例等をリーフレットやセミナー等で紹介し、意識啓発を図るとともに、アドバイザーを派遣して具体的な取組を支援する。	113	1 ワーク・ライフ・バランス推進リーフレットの発行発行部数 5,000部 2 鹿児島労働局との連携による人事・労務管理担当者向けセミナーの開催 3 市内事業所への無料のアドバイザー派遣	○	休止事業		継続予定		雇用推進課			
297		4	3	3	4				子育て応援企業登録事業	—	一般事業主行動計画(次世代育成支援対策推進法に基づく。)を策定し、従業員の仕事と子育ての両立支援に積極的に取り組む企業を「かごしま子育て応援企業」として登録し、広く県民に紹介することで社会的に評価される仕組みを作り、県内企業の子育て支援に対する自主的な取組を促進する。	274	継続実施	○	274	継続実施		継続予定		県(雇用労政課)		

No.	新規・拡充	振興の方向性	基本方針	推進施策	主な取組み	戦略プロジェクト			事務・事業名	事業期間	事業概要	事業費 (千円) R2 決算額	R2年度の実施内容 (予定含む)		R2 事業 評価	事業費 (千円) R3 予算額		R3年度の実施内容 (予定含む)		R4年度以降 (予定)		実施主体 (所管)	関係機関等
						1 食の都	2 外貨獲得	3 新産業創出					十分に達成された(100%以上):◎ 概ね達成された(70%以上):○ あまり達成されなかった(70%未満):△ R2の実施事業なし:—			R3年度の実施内容 (予定含む)		R4年度以降 (予定) 拡充要素 (予定)					
298		4	3	3	4				かごしま「働き方改革」推進事業	30年度～	1,481	(1)かごしま「働き方改革」推進企業の認定 (2)かごしま「働き方改革」実践講座の開催 (3)経営者向けセミナーの開催		○	—	—	事業終了			県(雇用労政課)			
299	新規	4	3	3	4				多様な働き方推進事業	R3年度～						1,528	(1)かごしま「働き方改革」推進企業の認定 (2)WEBセミナーの開催		継続予定		県(雇用労政課)		
300		4	3	3	4				多様な働き方推進モデル創出事業	R2年度～ R3年度	—	(1)事業委託する民間企業を決定 (2)モデル企業10社を選定		○	74,157	(1)モデル企業への伴走支援を実施 (2)導入・運用する機器等の費用に対する補助を実施 (3)事例発表会開催、事例集の作成等によるモデル事例の周知		事業終了		県(雇用労政課)			